

2025 年度

**大学院
博士後期課程
学生募集要項**

【一般選抜・社会人特別選抜】



東京理科大学

《目 次》

アドミッション・ポリシー [入学者受入れの方針] ……	1	[その他注意事項] ……	15
連携大学院方式とは ……	3	[提携教育ローンについて] ……	15
【一 般 選 抜】		[2025 年度 東京理科大学 乾坤の真理奨学金 (DS) 奨学生募集要項] ……	16
1. 出願資格 ……	4	研究指導を担当する教員及び研究分野一覧表 ……	18
2. 募集人員, 選考日程 ……	4	宛名ラベル ……	40
3. 選考方法 ……	5	(巻末) 入学願書	
4. 出願書類 ……	5		
5. 選考場所 ……	6		
【社会人特別選抜】		〈本学所定用紙〉本学ホームページよりダウンロード してください。	
1. 出願資格 ……	7	・履歴書【一般選抜・社会人特別選抜共通】	
2. 募集人員, 選考日程 ……	8	・研究業績一覧【社会人特別選抜】	
3. 選考方法 ……	8	・研究業績概要【社会人特別選抜】	
4. 出願書類 ……	9	・修士論文概要【社会人特別選抜】	
5. 選考場所 ……	10	・研究計画・業績書【一般選抜・社会人特別選抜共通】	
【一般選抜・社会人特別選抜共通】		・入学試験出願資格認定審査調査 【一般選抜・社会人特別選抜共通】	
[出願にあたっての注意] ……	11		
[出願の方法] ……	11		
[個人情報の取り扱いについて] ……	11		
[入学願書記入について] ……	13		
[志望研究科専攻コード] ……	13		
[選考の実施についての注意事項] ……	14		
[合格発表] ……	14		
[入学手続] ……	14		
[初年度納付金 (2025 年度)] ……	15		

問い合わせ（出願・郵送）先

理学事務課	〒 162-8601 東京都新宿区神楽坂 1-3
理学研究科	☎ 03-5228-8120
経営学事務課	〒 102-0071 東京都千代田区富士見 1-11-2
経営学研究科	☎ 03-3556-2505
創域理工学事務課	〒 278-8510 千葉県野田市山崎 2641
創域理工学研究科	☎ 04-7122-9728
生命研事務室	〒 278-0022 千葉県野田市山崎 2669
生命科学研究科	☎ 04-7121-4033
工学事務課	〒 125-8585 東京都葛飾区新宿 6-3-1
工学研究科	☎ 03-5876-1571
先進工学事務課	〒 125-8585 東京都葛飾区新宿 6-3-1
先進工学研究科	☎ 03-5876-1586

※出願期間中、以下の時間帯で窓口受付を行っています。通常の事務室窓口時間と異なる場合がありますので、ご注意ください
8:30～17:00 (12:45～13:45 は除きます)

アドミッション・ポリシー [入学者受入れの方針]

【大学院】

建学の精神と実力主義の伝統に基づく、本学の教育研究理念のもと、

1. 修士課程においては、学士課程で修得した基礎学力と幅広い教養をもとに、専門分野で自ら課題を発見し解決する研究意欲のある人、研究者又は高度職業人に必要な能力の修得を目指す人、主体的に多様な人々と協働して研究を行う意欲のある人
2. 博士後期課程においては、修士課程までに修得した専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人、薬学研究科薬学専攻博士課程においては、修業年限6年の学士課程等で修得した専門知識と技能、態度をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人
3. 専門知識や教養をもとに、社会において国際的な視野を持って活躍しようとする意欲のある人を多様な選抜方法により広く求める。

【理学研究科】

建学の精神と実力主義の伝統に基づく、本学の教育研究理念のもと、

1. 修士課程においては、学士課程において十分な専門的基礎能力と教養を身に付け、自ら課題を発見し解決する意欲を持ち、理学の分野においてさらに高度な専門的知識を要する職業を目指す人、又は、広い視野に立って理論及び応用を学び研究することを目指す人
2. 博士後期課程においては、修士課程までに修得した専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人、研究成果を社会に還元・貢献させる意欲のある人
3. 専門知識や教養をもとに、社会において国際的な視野を持って活躍しようとする意欲のある人を多様な選抜方法により広く求める。

【工学研究科】

建学の精神と実力主義の伝統に基づく、本学の教育研究理念のもと、

1. 修士課程においては、学士課程で修得した基礎学力と幅広い教養をもとに、工学分野で自ら課題を発見し解決する研究意欲のある人、研究者・技術者・設計者等に必要な能力の修得を目指す人、主体的に多様な人々と協働して研究を行う意欲のある人
2. 博士後期課程においては、修士課程までに修得した専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人
3. 専門知識や教養をもとに、国内外で国際的な視野を持って活躍しようとする意欲のある人を多様な選抜方法により広く求める。

【創域理工学研究科】

建学の精神と実力主義の伝統に基づく、本学の教育研究理念のもと、

1. 修士課程においては、学士課程で修得した基礎学力と幅広い教養をもとに、専門分野で自ら課題を発見し解決する研究意欲のある人、研究者又は高度職業人に必要な能力の修得を目指す人、主体的に多様な人々と協働して研究を行う意欲のある人
2. 博士後期課程においては、修士課程までに修得した専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人
3. 専門知識や教養をもとに、社会において国際的な視野を持って活躍しようとする意欲のある人を多様な選抜方法により広く求める。

【先進工学研究科】

「高度化・専門化・融合化する学問分野に対し、旧来の考え方に捉われない新たな視点に基づく学際的な科学・技術を創造する」という教育研究理念のもと、

1. 修士課程においては、学士課程で習得した基礎学力と幅広い教養をもとに、専門分野の枠を超えて自ら課題を発見し解決する研究意欲のある人、研究者または高度職業人に必要な能力の修得を目指す人、主体的に多様な人々と協働して研究を行う意欲のある人
2. 博士後期課程においては、修士課程までに修得した専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的な研究を行う意欲のある人
3. 専門知識や教養をもとに、国内外で国際的視野を持って活躍しようとする意欲のある人を多様な選抜方法により広く求める。

【経営学研究科】

建学の精神と実力主義の伝統に基づく、本学の教育研究理念のもと、

1. 修士課程においては、学士課程で修得した基礎学力と幅広い教養をもとに、専門分野で自ら課題を発見し解決する研究意欲のある人、研究者又は高度職業人に必要な能力の修得を目指す人、主体的に多様な人々と協働して研究を行う意欲のある人
2. 専門職学位課程においては、専門分野で高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を身につけようとする人、専門分野で自ら課題を発見し解決する意欲のある人、高度職業人に必要な能力の修得を目指す人、主体的に多様な人々と協働して学習・研究を行う意欲のある人、専門知識や学識及び能力をもとに社会において国際的な視野を持って活躍しようとする意欲のある人
3. 博士後期課程においては、修士課程や専門職学位課程までに修得した専門知識と研究能力をもとに、自立して創造的研究を行う意欲のある人
4. 専門知識や教養をもとに、社会において国際的な視野を持って活躍しようとする意欲のある人を多様な選抜方法により広く求める。

【生命科学研究科】

1. 修士課程においては、学士課程で修得した基礎学力と幅広い教養をもとに、生命体の分子機構の解明を志し、自ら専門分野の課題を発見して解決する研究意欲のある人、生命科学諸分野の研究に必要な高度な専門知識と研究開発能力の修得を目指す人、主体的に多様な人々と協働して研究を行う意欲のある人
2. 博士後期課程においては、修士課程までに修得した専門知識と研究開発能力をもとに、自立して生命科学諸分野の独創的研究を行う意欲のある人、さらに、他分野との融合による科学の発展をめざし、科学文化の進展に貢献する意欲のある人
3. 専門知識や教養をもとに、社会において国際的な視野を持って活躍しようとする意欲のある人を多様な選抜方法により広く求める。

各専攻のアドミッション・ポリシーについては、本学ホームページ内に掲載しています。

https://www.tus.ac.jp/about/graduate_school/policy/

連携大学院方式とは

大学の連携大学院方式とは、研究所等と協定に基づき連携を図り、研究所の研究者を本学の客員教授又は客員准教授（以下「客員教員」という。）として迎えるとともに、学生は最新の設備と機能を有する研究所等において、それらの客員教員から修士論文及び博士論文の研究指導等を受け、大学院の研究領域の拡大はもとより、新たな学問領域の確立を図り、大学院教育の多様化を目的とした方式です。

●教 員

大学は、大学院の教育研究の拡充を必要とする分野に係る研究所の研究者を本学の客員教員に委嘱し、客員教員は研究所等（必要に応じて本学）において、学生に対し大学院教育の一部として研究指導等を行います。

●副指導教員

本学に担当の指導教員（本学の専任教員）を置き、研究指導等を担当する客員教員に協力して、学生の研究指導等に関し補完的役割を担当します。

●学 生

学生は本学の大学院に在籍し、課程修了に必要な単位は原則として本学において修得します。また、研究所等（必要に応じて本学）において、客員教員の研究指導等を受け、本学から学位を授与されることになります。

なお、学生は研究所等に対し、学費等の納付は必要ありません。

連携大学院方式の対象研究機関 〔所在地〕

ただし、※は、統括本部所在地

2024 年 4 月現在

【大学院理学研究科】

国立研究開発法人 理化学研究所〔和光市※〕
国立研究開発法人 物質・材料研究機構〔つくば市〕
N T T 物性科学基礎研究所〔厚木市〕
N H K 放送技術研究所〔世田谷区〕
一般財団法人 電力中央研究所〔千代田区※〕
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構〔調布市※〕
国立研究開発法人 産業技術総合研究所〔つくば市※〕
大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所〔千代田区※〕

【大学院工学研究科】

国立研究開発法人 理化学研究所〔和光市※〕
一般財団法人 電力中央研究所〔千代田区※〕

【大学院創域理工学研究科】

国立研究開発法人 理化学研究所〔和光市※〕
国立研究開発法人 物質・材料研究機構〔つくば市〕
一般財団法人 電力中央研究所〔千代田区※〕
国立研究開発法人 産業技術総合研究所〔つくば市※〕
大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構〔つくば市〕
厚生労働省 国立感染症研究所〔新宿区〕
国立研究開発法人 国立がん研究センター〔中央区※〕
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門〔つくば市〕
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構〔千葉市※〕
国立研究開発法人 建築研究所〔つくば市〕
公益財団法人 東京都医学総合研究所〔世田谷区※〕
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構〔調布市※〕
消防庁 消防大学校消防研究センター〔調布市〕

公益財団法人 鉄道総合技術研究所〔国分寺市〕

公益財団法人 がん研究会〔江東区〕

一般財団法人 計量計画研究所〔新宿区〕

国土交通省 国土技術政策総合研究所〔つくば市※〕

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門〔つくば市〕

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所〔横須賀市〕

【大学院先進工学研究科】

国立研究開発法人 理化学研究所〔和光市※〕
国立研究開発法人 物質・材料研究機構〔つくば市〕
国立研究開発法人 産業技術総合研究所〔つくば市※〕
大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構〔つくば市〕
厚生労働省 国立感染症研究所〔新宿区〕
国立研究開発法人 国立がん研究センター〔中央区※〕
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門〔つくば市〕
一般財団法人 電力中央研究所〔千代田区※〕
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構〔千葉市※〕
公益財団法人 東京都医学総合研究所〔世田谷区※〕
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所〔相模原市〕
公益財団法人 がん研究会〔江東区〕
N H K 放送技術研究所〔世田谷区〕
N T T 物性科学基礎研究所〔厚木市〕

【大学院生命科学研究科】

公益財団法人 東京都医学総合研究所〔世田谷区※〕
国立研究開発法人 国立がん研究センター〔中央区※〕
国立研究開発法人 理化学研究所〔和光市※〕
厚生労働省 国立感染症研究所〔新宿区〕

【一 般 選 抜】

1. 出願資格

次の (1) ～ (5) のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位を有する者又は 2025 年 3 月取得見込の者
- (2) 専門職学位を有する者又は 2025 年 3 月取得見込の者
- (3) 外国において大学院の修士課程と同等以上と認められる課程を修了した者及び 2025 年 3 月までに修了見込の者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 本学研究所が修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2025 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者

◎ 出願資格 (5) により出願する者は、出願資格認定に係る審査が必要となるため、必ず各研究科に事前に問い合わせの上、「入学試験出願資格認定審査調書」(所定用紙)、「研究業績一覧」(所定用紙)及び「研究業績概要」(所定用紙)、「卒業証明書」及び卒業研究を行った者は「卒業論文(写)又はその概要」、返信用封筒(長形 3 号、切手 410 円貼付)を、2025 年 1 月 7 日(火)必着で提出してください。《問い合わせ及び提出先は、目次下の各問い合わせ先を参照してください。》

なお、審査の結果は、直ちに本人あてに通知します。

2. 募集人員、選考日程

研究科	専攻	募集人員	キャンパス所在地	出願期間	選考日時	合格発表	入学手続期間		
理学研究科	数 学 専 攻	3 名	神楽坂	2025年 1 月 14 日（火） ） 1 月 24 日（金） （消印有効）	2 月 20 日（木） 13 時～	3 月 7 日（金） 10 時	3 月 10 日（月） ） 3 月 14 日（金）		
	物 理 学 専 攻	5 名							
	化 学 専 攻	4 名							
	応 用 数 学 専 攻	3 名							
	科 学 教 育 専 攻	3 名	神楽坂		2 月 23 日（日） 10 時～				
工学研究科	建 築 学 専 攻	3 名	葛飾	2025年 1 月 7 日（火） ） 1 月 14 日（火） （消印有効）					
	工 業 化 学 専 攻	3 名							
	電 気 工 学 専 攻	3 名							
	情 報 工 学 専 攻	3 名							
	機 械 工 学 専 攻	5 名							
創域理工学研究科	数 理 科 学 専 攻	3 名	野田	2025年 1 月 7 日（火） ） 1 月 14 日（火） （消印有効）		2 月 22 日（土） 10 時～			
	先 端 物 理 学 専 攻	3 名							
	情 報 計 算 科 学 専 攻	4 名							
	生 命 生 物 科 学 専 攻	4 名							
	建 築 学 専 攻	3 名							
	先 端 化 学 専 攻	3 名							
	電 気 電 子 情 報 工 学 専 攻	3 名							
	経 営 シ ス テ ム 工 学 専 攻	3 名							
	機 械 航 空 宇 宙 工 学 専 攻	3 名							
	社 会 基 盤 工 学 専 攻	3 名							
先進工学研究科	電子システム工学専攻	6 名	葛飾	2025年 1 月 7 日（火） ） 1 月 24 日（金） （消印有効）	2 月 19 日（水） 10 時～				
	マテリアル創成工学専攻	6 名							
	生命システム工学専攻	6 名							
	物 理 工 学 専 攻	3 名							
	機能デザイン工学専攻（注）	3 名							
経営研究科	経 営 学 専 攻	5 名	神楽坂	2025年 1 月 7 日（火） ） 1 月 17 日（金） （消印有効）	2 月 11 日（火） 10 時～				
生命科学研究科	生 命 科 学 専 攻	5 名	野田	2025年 1 月 7 日（火） ） 1 月 24 日（金） （消印有効）	2 月 17 日（月） 10 時～				

(注) 先進工学研究科機能デザイン工学専攻は 2025 年 4 月に新設

募集人員には、「社会人特別選抜」の若干名を含みます。（「社会人特別選抜」については、7 ページ以降を参照してください。）

薬学研究科・創域理工学研究科国際火災科学専攻の募集要項は、別途、本学ホームページに掲載しています。

3. 選 考 方 法

志望する専攻の専門科目、外国語及び修士論文について口頭試問を行います。また、必要に応じて筆記試験を行います。

◎理学研究科化学専攻及び工学研究科工業化学専攻については、これまでの研究内容と今後の研究計画について発表及び質疑応答を課します。各自 PC 等を準備してください。発表の時間は理学研究科化学専攻では 18 分間、工学研究科工業化学専攻では 15 分間です。

◎工学研究科電気工学専攻及び情報工学専攻では、英語の筆記試験は実施せず、TOEIC のスコアによる英語能力の評価を行います。

◎創域理工学研究科先端化学専攻では、TOEIC のスコアによる英語能力の評価を行います。

◎創域理工学研究科電気電子情報工学専攻では、TOEIC 又は TOEFL のスコアによる英語能力の評価を行います。ただし、スコアを証明する書類が提出されない場合は英語の筆記試験を課します。

◎経営学研究科経営学専攻では、外国語の対象は英語のみとします。また、「修士論文の内容」と「今後の研究計画」について発表（15 分間）及び質疑応答（25 分間）を課します。「修士論文の内容」については MBA 修了などで修士論文以外のレポートをまとめた場合はその内容に代えることができます。選考当日は印刷した発表用資料（10 部）及び PC 等を準備してください（PC 等は HDMI または RGB ケーブル接続が可能なもの）。

4. 出 願 書 類

入学志願者は、下記の出願書類を取りそろえ、出願期間中に目次下の各問い合わせ先へ直接提出するか、または簡易書留郵便・速達で郵送（締切日消印有効）してください。

出願書類が日本語又は英語以外の言語で書かれている場合は、必ず公的機関、日本語学校又は翻訳会社が証明する日本語訳又は英語訳を添付してください。

また、出願書類 2 及び 3 は、改姓等の理由により当該証明書の氏名と他の出願書類の氏名が異なる場合は、本人であることを証明する公的書類（原本又は写し）を添付してください。

本学所定の各用紙は本学ホームページよりダウンロードのうえ A4 サイズで片面印刷したものを提出してください。

	出 願 書 類	備 考
1	入学願書	詳細は 13 ページを参照してください。
2	成績証明書	学部及び修士課程
3	修士課程の修了証明書又は修了見込証明書	2025 年 3 月本学修士課程修了見込者は、提出の必要はありません。
4	履歴書（本学所定用紙）	
5	修士論文又はその写し	
6	研究計画・業績書（本学所定用紙）	理学研究科科学教育専攻に出願する者は、次ページの注記に従うこと。

7	その他	工学研究科電気工学専攻志願者及び情報工学専攻志願者は、TOEIC (TOEIC IP も可) のスコアシートの原紙又はデジタル公式認定証をプリントアウトしたもの（出願時から遡って2年以内に受験したものに限り）を提出してください。なお、提出されたスコアシートの原紙は返却しません。
		創域理工学研究科先端化学専攻志願者は、TOEIC (TOEIC IP も可) のスコアシートの原紙又はデジタル公式認定証をプリントアウトしたもの（出願時から遡って2年以内に受験したものに限り）を提出してください。なお、提出されたスコアシートの原紙は返却しません。
		創域理工学研究科電気電子情報工学専攻志願者は、TOEIC (TOEIC IP も可) 又は TOEFL (TOEFL iBT (Home Edition 可), TOEFL ITP のいずれも可) のスコアシートの原紙。TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可（出願時から遡って2年以内に受験したものに限り）を提出してください。なお、提出されたスコアシートの原紙は返却しません。スコアシートが提出されない場合は英語の筆記試験を課します。
		経営学研究科経営学専攻志願者は修士論文またはそれに代わるものの写しを提出してください。
8	はがき 1 枚(受験票用) (工学研究科を除く)	表面に受験票送付先の住所および氏名を記入のうえ通常はがき (85 円分) に速達郵送分の切手 300 円分を貼付してください。裏面には何も記入しないでください。
9	レターパックライト 2 枚(工学研究科のみ)	(受験票送付用・選考結果送付用) 封筒を二つ折りにして表面のお届け先欄に受験票送付先および選考結果送付先の住所、品名欄に「書類」と記入してください。

注記)

理学研究科科学教育専攻に出願する者は、「研究計画・業績書」については、本学所定の用紙にて「研究目的」「研究の学問的背景」「研究のオリジナリティ」「具体的研究計画・方法」「準備状況」を区分して記述すること。

5. 選 考 場 所

研 究 科	選 考 場 所	詳細掲示場所
理 学 研 究 科 ・数学専攻 ・物理学専攻 ・応用数学専攻 ・科学教育専攻	神 楽 坂 キ ャ ン パ ス	神楽坂キャンパス 1 号館前
理 学 研 究 科 ・化学専攻	神 楽 坂 キ ャ ン パ ス	神楽坂キャンパス 5 号館前
工 学 研 究 科	葛 飾 キ ャ ン パ ス	葛飾キャンパス講義棟前
創 域 理 工 学 研 究 科	野 田 キ ャ ン パ ス	野田キャンパス正門前
先 進 工 学 研 究 科	葛 飾 キ ャ ン パ ス	葛飾キャンパス講義棟前
経 営 学 研 究 科	神楽坂キャンパス富士見校舎	神楽坂キャンパス富士見校舎正面玄関
生 命 科 学 研 究 科	野田キャンパス生命医科学研究所	野田キャンパス

※ 選考場所の詳細については、選考日当日各キャンパス、研究所に掲示します。

【社会人特別選抜】

最近における科学技術の著しい進歩発展に伴い、高度な知識と応用能力を有し、幅広い研究分野にも柔軟に対応できる研究者・技術者の養成が社会の各方面から求められています。

このような社会的要請に応えるため、本学大学院博士課程・博士後期課程では、各種の研究機関又は企業等で活躍中の現職の社会人で、さらに深奥な科学技術の修得を究め、あわせて博士（理学、薬学又は工学）の学位取得を希望する者に対して門戸を開放し、より高度な研究者・技術者の育成を目指しています。

従って、選考の主眼を能力検定におき、出願資格を修士課程修了者のみに限定せず、研究業績等を考慮して修士課程修了者と同等と認められた大学卒業者をも対象にしています。

1. 出願資格

各種の研究機関又は企業等において、技術職又は研究職として2年以上勤務した経歴をもち、入学後も引き続きその勤務先に在籍のまま勉学できる条件を備えており、かつ次のいずれかの条件を満たしていること。

- (1) 修士の学位を有する者又は2025年3月取得見込の者
- (2) 専門職学位を有する者又は2025年3月取得見込の者
- (3) 外国において大学院の修士課程と同等以上と認められる課程を修了した者
- (4) 大学卒業者で本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力と研究能力があると認められた者で、2025年3月31日までに24歳に達する者

※ **出願資格(4)により出願する者は**、出願資格認定に係る審査が必要となるため、必ず各研究科に事前に問い合わせの上、「入学試験出願資格認定審査調書」（所定用紙）、「研究業績一覧」（所定用紙）及び「研究業績概要」（所定用紙）、「卒業証明書」及び卒業研究を行った者は「卒業論文（写）又はその概要」、返信用封筒（長形3号、切手410円貼付）を、**2025年1月7日（火）**必着で提出してください。《問い合わせ及び提出先は、目次下の各問い合わせ先を参照してください。》

なお、審査の結果は、直ちに本人あてに通知します。

2. 募集人員、選考日程

研究科	専攻	募集人員	キャンパス所在地	出願期間	選考日時	合格発表	入学手続期間
理学研究科	数 学 専 攻 物 理 学 専 攻 化 学 専 攻 応 用 数 学 専 攻	若干名 若干名 若干名 若干名	神楽坂	2025年 1月14日（火） ） 1月24日（金） （消印有効）	2月20日（木） 13時～	3月7日（金） 10時	3月10日（月） ） 3月14日（金）
工学研究科	建 築 学 専 攻 工 業 化 学 専 攻 電 気 工 学 専 攻 情 報 工 学 専 攻 機 械 工 学 専 攻	若干名 若干名 若干名 若干名 若干名	葛飾	2025年 1月7日（火） ） 1月14日（火） （消印有効）			
創域理工学研究科	数 理 科 学 専 攻 先 端 物 理 学 専 攻 情 報 計 算 科 学 専 攻 生 命 生 物 科 学 専 攻 建 築 学 専 攻 先 端 化 学 専 攻 電 気 電 子 情 報 工 学 専 攻 経 営 シ ス テ ム 工 学 専 攻 機 械 航 空 宇 宙 工 学 専 攻 社 会 基 盤 工 学 専 攻	若干名 若干名 若干名 若干名 若干名 若干名 若干名 若干名 若干名 若干名 若干名	野田	2025年 1月7日（火） ） 1月14日（火） （消印有効）	2月22日（土） 10時～		
研究先進工学	電 子 シ ス テ ム 工 学 専 攻 マ テ リ ア ル 創 成 工 学 専 攻 生 命 シ ス テ ム 工 学 専 攻 物 理 工 学 専 攻 機 能 デ ザ イ ン 工 学 専 攻（注）	若干名 若干名 若干名 若干名 若干名	葛飾	2025年 1月7日（火） ） 1月24日（金） （消印有効）	2月19日（水） 10時～		
研究経営科学	経 営 学 専 攻	若干名	神楽坂	2025年 1月7日（火） ） 1月17日（金） （消印有効）	2月11日（火） 10時～		
研究生命科学	生 命 科 学 専 攻	若干名	野田	2025年 1月7日（火） ） 1月24日（金） （消印有効）	2月17日（月） 10時～		

（注）先進工学研究科機能デザイン工学専攻は2025年4月に新設
薬学研究科・創域理工学研究科国際火災科学専攻の募集要項は、別途、本学ホームページに掲載しています。

3. 選考方法

志望する専攻の専門科目と英語の筆記試験（外国人においてはさらに日本語の試験）、口頭試問及び書類審査を行います。

◎理学研究科では、筆記試験を免除することがあります。

◎工学研究科では、研究業績に応じて一部あるいは全部の筆記試験を免除することがあります。

◎工学研究科電気工学専攻・情報工学専攻では、英語の筆記試験は実施せず、TOEICのスコアによる英語能力の評価を行います。

- ◎創域理工学研究科では、出願した専攻の修士課程を修了した者の筆記試験を免除することがあります。また、研究業績に応じて一部あるいは全部の筆記試験を免除することがあります。
- ◎創域理工学研究科先端化学専攻では、英語の筆記試験は実施せず、TOEIC のスコアによる英語能力の評価を行います。
- ◎創域理工学研究科電気電子情報工学専攻では、TOEIC 又は TOEFL のスコアによる英語能力の評価を行います。ただし、スコアを証明する書類が提出されない場合は英語の筆記試験を課します。
- ◎先進工学研究科では、研究業績に応じて一部あるいは全部の筆記試験を免除することがあります。
- ◎経営学研究科経営学専攻では、研究業績に応じて、一部あるいは全部の筆記試験を免除することがあります。また、本専攻の修士課程を修了した者の筆記試験を免除することがあります。
- ・専門の筆記試験を免除する条件
 - ※査読付き論文（筆頭著者）採録済み（掲載予定も含む）が1本以上
 - または査読付きプロシーディングス（筆頭著者）採録済みが1本以上
 - ・英語の筆記試験を免除する条件
 - ※海外での英語による学会発表経験が2回以上
 - ※海外の留学経験や実務経験が半年以上ある
 - ※出願締切日の3年前以降に次のいずれかに該当する者は、英語の試験を免除する。TOEIC（TOEIC IP も可）650 点以上の者、TOEFL iBT 64 点以上の者、TOEFL ITP 510 点以上の者
- ◎経営学研究科経営学専攻では、「本学への志望動機」、「博士後期課程への進学動機」、「これまでの研究業績（修士論文の内容を含む）」、「今後の研究予定の内容」について発表（20 分間）及び質疑応答（25 分間）を課します。選考日当日は印刷した発表用資料（10 部）及び PC 等を準備してください（PC 等は HDMI または RGB ケーブル接続が可能なもの）。
- ◎生命科学研究科では、研究業績に応じて一部あるいは全部の筆記試験を免除することがあります。

4. 出 願 書 類

入学志願者は、下記の出願書類を取りそろえ、出願期間中に目次下の各問い合わせ先へ直接提出するか、または簡易書留郵便・速達で郵送（締切日消印有効）してください。

出願書類が日本語又は英語以外の言語で書かれている場合は、必ず公的機関、日本語学校又は翻訳会社が証明する日本語訳又は英語訳を添付してください。

また、出願書類 2 及び 5 は、改姓等の理由により当該証明書の氏名と他の出願書類の氏名が異なる場合は、本人であることを証明する公的書類（原本又は写し）を添付してください。

本学所定の各用紙は本学ホームページよりダウンロードのうえ、A4 サイズで片面印刷したものを提出してください。

	出願書類	提出該当者	備 考
1	入 学 願 書	全 員	詳細は 13 ページを参照してください。
2	成 績 証 明 書	全 員	学部及び修士課程
3	履 歴 書	全 員	本学所定の用紙を使用してください。
4	研究業績一覧・研究業績概要及び資料	全 員	これまでに学術誌に発表した論文や解説等及び社内報や特許等の業績を示す一覧表及び資料、並びにこれらを総括した概要(2000 字程度)を提出してください。(一覧表及び概要は本学所定の用紙を使用)
5	修了証明書及び修士論文等	出願資格 (1)(2) の者	修士課程修了者は、修了証明書及び修士論文（写）又はその概要（本学所定の用紙を使用し、2000 字程度に要約）を提出してください。 出願資格 (2) の者は、上記と同等の書類を提出してください。
	修了見込証明書	出願資格 (1)(2) 見込の者	出願資格 (1)(2) 見込の者は、修了見込証明書を提出してください。
6	研究計画・業績書	全 員	本学所定の用紙を使用してください。

7	そ の 他	外国籍の者	外国籍の者は、市区町村長の交付する住民票（在留資格・在留期間が明記されたものでマイナンバーが記載されていないもの）を提出してください。
		工学研究科電気工学専攻・情報工学専攻志願者	工学研究科電気工学専攻及び情報工学専攻志願者は、TOEIC（TOEIC IP も可）のスコアシートの原紙又はデジタル公式認定証をプリントアウトしたもの（出願時から遡って2年以内に受験したものに限り）を提出してください。なお、提出されたスコアシートの原紙は返却しません。
		創域理工学研究科先端化学専攻志願者	創域理工学研究科先端化学専攻志願者は、TOEIC（TOEIC IP も可）のスコアシートの原紙又はデジタル公式認定証をプリントアウトしたもの（出願時から遡って2年以内に受験したものに限り）を提出してください。なお、提出されたスコアシートの原紙は返却しません。
		創域理工学研究科電気電子情報工学専攻志願者	創域理工学研究科電気電子情報工学専攻志願者は、TOEIC（TOEIC IP も可）又はTOEFL（TOEFL iBT（Home Edition 可）、TOEFL ITP のいずれも可）のスコアシートの原紙。TOEIC 公開テストはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可（出願時から遡って2年以内に受験したものに限り）を提出してください。なお、提出されたスコアシートの原紙は返却しません。スコアシートが提出されない場合は英語の筆記試験を課します。
		経営学研究科経営学専攻志願者	経営学研究科経営学専攻志願者で、出願締切日の3年前以降に次のいずれかに該当する者は、スコアシートの原紙（TOEIC はデジタル公式認定証をプリントアウトしたものも可）を提出してください。TOEIC（TOEIC IP も可）650 点以上、TOEFL iBT 64 点以上、TOEFL ITP 510 点以上。なお、提出されたスコアシートの原紙は返却しません。
8	はがき1枚（受験票用）	全員（工学研究科を除く）	表面に受験票送付先の住所および氏名を記入のうえ通常はがき（85 円分）に速達郵送分の切手 300 円分を貼付してください。裏面には何も記入しないでください。
9	レターパックライト2枚	工学研究科のみ	（受験票送付用・選考結果送付用）封筒を二つ折りにして表面のお届け先欄に受験票送付先および選考結果送付先の住所、品名欄に「書類」と記入してください。

◎ 出願資格(4)の者は、「研究業績一覧・研究業績概要」を出願資格認定審査時に提出済であるため、再提出の必要はありません。

5. 選 考 場 所

研 究 科	選 考 場 所	詳細掲示場所
理 学 研 究 科 ・数学専攻 ・物理学専攻 ・応用数学専攻	神 楽 坂 キ ャ ン パ ス	神楽坂キャンパス1号館前
理 学 研 究 科 ・化学専攻	神 楽 坂 キ ャ ン パ ス	神楽坂キャンパス5号館前
工 学 研 究 科	葛 飾 キ ャ ン パ ス	葛飾キャンパス講義棟前
創 域 理 工 学 研 究 科	野 田 キ ャ ン パ ス	野田キャンパス正門前
先 進 工 学 研 究 科	葛 飾 キ ャ ン パ ス	葛飾キャンパス講義棟前
経 営 学 研 究 科	神楽坂キャンパス富士見校舎	神楽坂キャンパス富士見校舎正面玄関
生 命 科 学 研 究 科	野田キャンパス生命医科学研究所	野田キャンパス

※ 選考場所の詳細については、選考日当日各キャンパス、研究所に掲示します。

【一般選抜・社会人特別選抜共通】

〔出願にあたっての注意〕

志願者は、出願の前に指導を希望する教員、または教員が未定の場合には希望する専攻の幹事と必ず連絡を取り、指示を受けてください。連絡方法等については、目次下の各問い合わせ先にお問い合わせください。

〔出願の方法〕

入学検定料は 35,000 円です。

(1) 入学検定料の納入方法は次の 2 つの方法があります。ATM やインターネットバンキングからの入金は一切受け付けられませんので、ご注意ください。

①銀行窓口

- ・全国どこの銀行からでも振り込むことができます (ATM, インターネットバンキング不可)。
- ・三菱 UFJ 銀行の本支店から振り込む場合に限り手数料が不要になります。
- ・所定の入学願書 (A 票) および領収書 (B 票), 振込依頼書 (C 票) に必要事項を記入し, 銀行窓口より「電信扱」で振り込んでください。
- ・入学検定料を振り込み後, その場で入学願書 (A 票) および領収書 (B 票) に銀行の収納印が押されていることを必ず確認してください。
※ 銀行収納印が押されていない場合は, 入学検定料を納入したことになりません。
- ・領収書 (B 票) は「本人保管用」ですので, 各自で切り離し大切に保管してください。
- ・振込依頼書 (C 票) は, 振り込み後, 銀行が切り離し保管します。

②コンビニエンスストア

- ・パソコンまたはスマートフォン等から事前申込みをした後, コンビニエンスストアのレジ等にて払い込みを行います。
- ・セブン-イレブン, ローソン, ファミリーマート, ミニストップで払い込みができます。
- ・コンビニエンスストアに入学検定料を支払った際に発行される「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書 (振込金額, 氏名が印字されているもの)」部分を切り取り, 入学願書 (A 票) に貼付して本学に送付してください。この方法による場合, 領収書 (B 票) と振込依頼書 (C 票) は必要ありませんので, 切り離して破棄してください。
※ 入学願書 (A 票) に収納証明書が貼付されていない場合や収納証明書のコピーが貼付されている場合は, 入学検定料を納入したことにはなりません。
- ・お支払いの方法については, 12 ページを参照してください。

(2) 出願書類は市販の角形 2 号封筒に入れ, 宛名ラベルを貼付のうえ, 出願期間内 (締切日消印有効) に, 簡易書留郵便・速達で目次下の各問い合わせ先に郵送するか, または直接持参してください。

〔個人情報の取り扱いについて〕

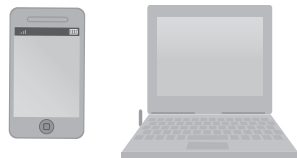
入学願書に記載された個人情報の取り扱いについては, 以下のとおりとします。

- ①入学試験実施 (出願処理, 試験実施) ②合格発表③入学手続④その他入学者への緊急の連絡とこれらに附随する範囲内で使用場合があります。
- 学校法人東京理科大学が設置する大学院の広報活動に使用場合があります。
- 個人が特定できないように統計処理した個人情報を, 大学における入学者選抜のための調査, 研究の資料として利用場合があります。

上記以外の目的に使用することはありません。

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

1 Webで事前申込み



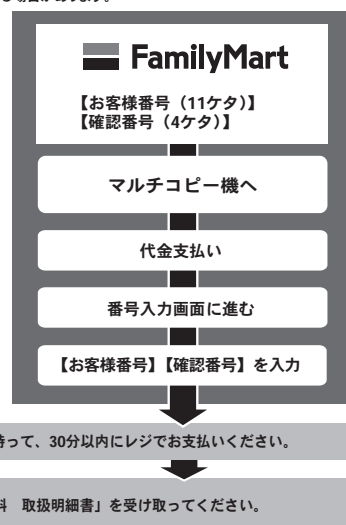
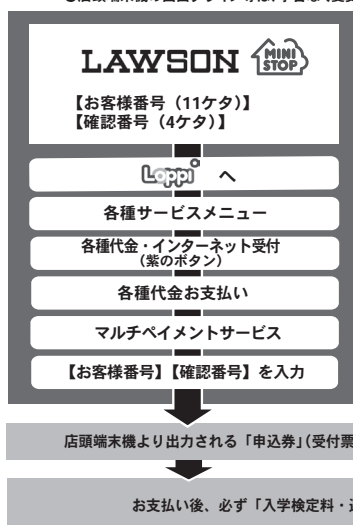
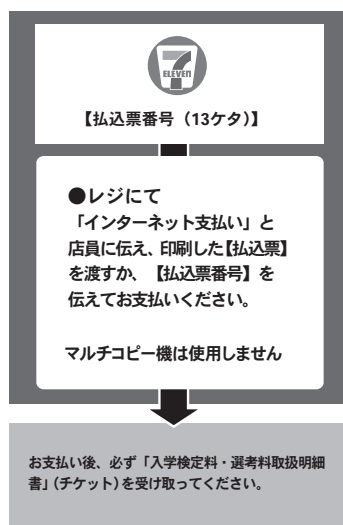
画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得してください。

<https://e-shiharai.net/>

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

2 コンビニでお支払い

- 留学生の方は、氏名をカタカナで入力してください。
- 入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- コンビニ端末の操作方法についてのお問い合わせは、大学ではお答えできません。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。



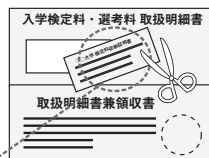
3 出 願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学願書の所定欄に貼る。

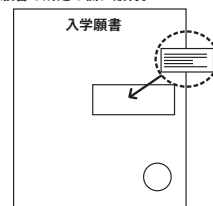
- セブン-イレブン ●ファミリーマート
- 「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。「チケット等払込領収書」は保管。



- ローソン ●ミニストップ
- 「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。「取扱明細書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を入学願書の所定の欄に貼付。



入学願書に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を掲付けする際には、掲本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■注意事項

- 出願期間を募集要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた入学検定料は、返還いたしません。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。
変更された場合は、Web サイトにてご案内いたします。
- 入学検定料の他に、事務手数料が別途かかります。詳しくはWEB サイトをご確認下さい。

「入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

[入学願書記入について]

- (1) 願書提出後の志望研究科・専攻の変更は認めません。
- (2) 入学願書は、太枠内をもれなく記入し、必要な箇所は○で囲んでください。
- (3) 一般的注意事項
 - ① 志望研究科専攻コードは、下記のコード表を参照し正確に記入してください。
 - ② 学籍番号欄は、本学出身者のみ最終の学籍番号を記入してください。
 - ③ 氏名欄は楷書で丁寧に、姓と名を分けて記入してください。
※日本国籍以外の志願者は、パスポートに記載されている英語氏名を「漢字氏名欄」に記入してください。
 - ④ 「ソ」・「リ」・「ン」、「シ」・「ツ」、「コ」・「ユ」、「ア」・「マ」、「ワ」・「ク」は、判断しやすいように特に注意して記入してください。
 - ⑤ 生年月日の月及び日が1桁の場合、十の位は、「0」を記入し、2桁表示としてください。
 - ⑥ 電話番号は、() を用いず「-」(ハイフン) を用いてください。
 - ⑦ 連絡先は本学が合格通知書等の重要な書類を郵送する場所です。最も確実に届く住所(帰省先、保証人住所)を記入してください。出願後に住所・連絡先を変更する場合は、速やかに問い合わせ先(出願先)に届け出てください。
 - ⑧ アパート、寮、下宿などの場合、アパート名、号棟、号室、〇〇方等も忘れずに記入してください。また、群、市、区、町、村名等は読みやすいよう空欄を用いながら記入してください。
 - ⑨ 希望専門分野の教員名・研究分野コードは、18 ページ以降の「研究指導を担当する教員及び研究分野一覧表」を参照し記入してください。
コード番号のない教員の研究分野を特に希望する場合には、目次下の各問い合わせ先に問い合わせてください。
- (4) 写真貼付上の注意
 - ① 所定の大きさ(たて4cm×よこ3cm)のカラー写真を全面貼付してください。
 - ② この写真は学生証用として使用します。
 - ③ 写真は次の条件のものを使用してください。
 - a. カラー b. 枠なし c. 正面、上半身、無帽・無背景、眼鏡使用者は着用のこと
 - d. 出願時点から3ヶ月以内に撮影したもの e. スナップ写真は不可
 - f. 髪が目にかかっているもの、目を閉じているもの、枠内に顔全体が納まっていないものは不可
 - ④ 写真裏面に志望研究科専攻コード、氏名を油性サインペン(ボールペンは不可)で記入し、写真貼付欄にしっかりと糊付けしてください。

[志望研究科専攻コード]

記入に際しては、十分確認のうえ願書へ転記してください。

研 究 科	専 攻	コード
理 学 研 究 科	数 学 専 攻	1 1
	物 理 学 専 攻	1 2
	化 学 専 攻	1 3
	応 用 数 学 専 攻	1 4
	科 学 教 育 専 攻	1 7
工 学 研 究 科	建 築 学 専 攻	4 1
	工 業 化 学 専 攻	4 2
	電 気 工 学 専 攻	4 3
	情 報 工 学 専 攻	4 6
	機 械 工 学 専 攻	4 5

研 究 科	専 攻	コード
創域理工学研究科	数 理 科 学 専 攻	6 1
	先 端 物 理 学 専 攻	6 2
	情 報 計 算 科 学 専 攻	6 3
	生 命 生 物 科 学 専 攻	6 4
	建 築 学 専 攻	7 1
	先 端 化 学 専 攻	7 2
	電 気 電 子 情 報 工 学 専 攻	7 3
	経 営 シ ス テ ム 工 学 専 攻	7 4
	機 械 航 空 宇 宙 工 学 専 攻	7 5
	社 会 基 盤 工 学 専 攻	7 6
先 進 工 学 研 究 科	電 子 シ ス テ ム 工 学 専 攻	8 1
	マ テ リ ア ル 創 成 工 学 専 攻	8 2
	生 命 シ ス テ ム 工 学 専 攻	8 3
	物 理 工 学 専 攻	8 4
	機 能 デ ザ イ ン 工 学 専 攻	8 5
経 営 学 研 究 科	経 営 学 専 攻	8 6
生 命 科 学 研 究 科	生 命 科 学 専 攻	0 3

[選考の実施についての注意事項]

(1) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻しん、水痘、風疹等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、入学検定料の返還は行いません。

試験当日の体調管理については十分に注意してください。

(2) 自然災害や火災・停電・交通機関の大幅な遅延等の不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験開始時刻の繰り下げ、試験の延期、試験会場の変更等の措置をとることがあります。本学からの入学試験の実施に関する情報提供は、東京理科大学ホームページ上（<https://www.tus.ac.jp/>）により行います。

なお、このことに伴う受験者の不利益について、本学は一切その責任を負いません。

[合格発表]

2025年3月7日（金）10時

◎各キャンパス、研究所に掲示すると同時に、合格通知書を速達で発送します。到着まで1～2日要します。本学ホームページ上での合格発表は行いません。

なお、郵便事情により到着が若干遅れる場合があります。選考結果に関する問い合わせには、電話や窓口を含め一切応じられません。願書に記入した住所から変更した場合は、速やかに目次下の問い合わせ先へ届け出てください。

理学研究科	神楽坂キャンパス3号館1階掲示板、 神楽坂キャンパス5号館1階掲示板
工学研究科	葛飾キャンパス講義棟1階掲示板
創域理工学研究科	野田キャンパス1号館2階創域理工学事務課掲示板
先進工学研究科	葛飾キャンパス講義棟1階掲示板
経営学研究科	神楽坂キャンパス富士見校舎 2階掲示板
生命科学研究科	野田キャンパス生命医科学研究所

[入学手続]

2025年3月10日（月）から3月14日（金）までの間に入学手続時納付金（授業料及び教育充実費は半期分、15ページ参照）を納入（銀行振込）して行います。なお、ATMやインターネットバンキングからの入金は一切受け付けられません。

(1) 手続期間締切後の入学手続は、いかなる事情があっても一切認めません。

(2) 入学手続者には、「入学許可書」を送付します。なお、納入後書類の到着まで1週間程度要します。

[初年度納付金（2025 年度）] 大学院博士後期（一般・社会人）

（単位：円）

研 究 科	専 攻	入学手続 時納付金 (A)	学 費			その他の 納 付 金	後 期 納 付 金 (B)	学 費		初 年 度 納 付 金 合 計 (A + B)
			入 学 金	授 業 料	教 育 充 実 費			授 業 料	教 育 充 実 費	
理 学 研 究 科	数 学 専 攻 物 理 学 専 攻 化 学 専 攻 応 用 数 学 専 攻 科 学 教 育 専 攻	602,740	200,000	300,000	100,000	〈学生傷害 共済補償費〉 2,740	400,000	300,000	100,000	1,002,740
工 学 研 究 科	建 築 学 専 攻 工 業 化 学 専 攻 電 気 工 学 専 攻 情 報 工 学 専 攻 機 械 工 学 専 攻									
創域理工学研究科	数 理 科 学 専 攻 先 端 物 理 学 専 攻 情 報 計 算 科 学 専 攻 生 命 生 物 科 学 専 攻 建 築 学 専 攻 先 端 化 学 専 攻 電 気 電 子 情 報 工 学 専 攻 経 営 シ ス テ ム 工 学 専 攻 機 械 航 空 宇 宙 工 学 専 攻 社 会 基 盤 工 学 専 攻									
先進工学研究科	電 子 シ ス テ ム 工 学 専 攻 マ テ リ ア ル 創 成 工 学 専 攻 生 命 シ ス テ ム 工 学 専 攻 物 理 工 学 専 攻 機 能 デ ザ イ ン 工 学 専 攻									
経 営 学 研 究 科	経 営 学 専 攻									
生命科学研究科	生 命 科 学 専 攻									

◎ 後期納付金は別途納入となり、振込依頼書は8月上旬に送付予定です。

◎ 学生傷害共済補償費の金額は予定です。

◎ 2年次以降の授業料及び教育充実費は1年次と同額です。

◎ 学校法人東京理科大学の設置する大学において、学部・大学院修士課程・専門職学位課程のいずれかを卒業または修了した者で、大学院博士後期課程に進学する者は、入学金および教育充実費を全額免除とします。なお、山口東京理科大学（2016年度公立大学化後の入学者を除く）、東京理科大学山口短期大学、諏訪東京理科大学（2018年度公立大学化後の入学者を除く）、東京理科大学諏訪短期大学の卒業生の場合、本人の申請により、入学金及び教育充実費を全額免除します。申請方法等については入試課（<https://faq.admissions.tus.ac.jp/hc/ja/requests/new>）へお問い合わせください。

[その他注意事項]

- (1) 出願後の志望研究科・専攻の変更は認めません。
- (2) いったん受理した出願書類、入学検定料は返還しません。
- (3) 試験において不正行為があった場合、及び出願書類等に虚偽の記載があった場合は入学を取り消します。このことによる出願書類、入学検定料及び初年度納付金の返還は行いません。
- (4) 入学辞退に伴う入学手続時納付金の返還手続について
 - ① いったん納付した入学金、授業料等は、事由のいかんにかかわらず、これを返還しません。
 - ② ①にかかわらず、所定の Web 申請フォームにより 2025 年 3 月 31 日（月）17 時（日本時間）までに入学辞退を申し出た場合においては、納付した入学金を除く授業料等（授業料・教育充実費及び学生傷害共済補償費）を返還します。（詳細は入学手続終了後にご案内する「入学関係書類」を参照してください。）

[提携教育ローンについて]

本学と提携会社による特別レートの教育ローンがあります。詳しくは本学ホームページで確認してください。

https://www.tus.ac.jp/tuslife/campuslife/scholarship/type3/#education_loan

2025年度 東京理科大学 給付型奨学金 乾坤の真理奨学金(DS) 奨学生募集要項

「乾坤（けんこん）の真理奨学金（DS）」（以下「本奨学金」という。）は、本学の大学院博士後期課程及び薬学研究科薬学専攻博士課程（以下「博士後期課程等」という。）の学生で、研究等の業績が特に優れ、人物良好な学生を奨励することを目的に給付（返済不要）する奨学金です。

今般、2025年4月1日現在、博士後期課程等に在籍し申請資格を満たす者を対象に以下のとおり本奨学金の募集を行います。

1. 申請資格

(1) 以下の①か②のいずれかに該当していること。

- ① 独立行政法人日本学術振興会が実施する2025年度採用分特別研究員のDC1（以下「DC1」という。）に申請し、採用には至らなかったものの選考結果の評価が「B」以上である者
- ② 2025年度に薬学研究科薬学専攻博士課程に進学した者で、2024年度までに薬剤師国家試験に合格している者

(2) 指導教員^{*}の推薦があること（※原則として所属する博士後期課程等の指導教員です。）

2. 奨学金

課程	給付額（年額）	給付期間
博士後期課程	50万円	3年間
薬学研究科薬学専攻博士課程		4年間

※ 給付期間は、原則として、当該課程の標準修業年限の間、連続して給付し、標準修業年限で修了できなかった場合は、以降の奨学金の給付はありません。

※ 毎年、更新に関する手続きを行います。

3. 採用者数：20人程度（申請資格を満たす者から本学が必要に応じて選考）

4. 申請方法

(1) 提出書類

① 博士後期課程等の場合で、DC1の選考結果の評価が「B」以上の者

ア. [乾坤の真理奨学金（DS）申請書](#)（今後の研究に関する展望、指導教員による推薦文）

イ. DC1申請書類一式（研究業績含む）の写し

ウ. DC1の選考結果の評価がB以上であることを証明する書類の写し（Webから結果の全ページを結果発表日以降2025年3月揭示終了日までにダウンロードし印刷すること）

エ. DC1申請以降の研究業績

オ. 修士論文の論文要旨の写し

カ. 学部、大学院修士課程の成績証明書

② 2025年度に薬学研究科薬学専攻博士課程に進学した者で、2024年度までに薬剤師国家試験に合格している者

ア. [乾坤の真理奨学金（DS）申請書](#)（今後の研究に関する展望、指導教員による推薦文）

イ. 2024年度までの薬剤師国家試験合格証書の写し

ウ. 学士論文の論文要旨の写し

エ. 学部（薬学科6年間）の成績証明書（6年制薬学科以外からの進学者は大学院修士課程の成績証明書も提出すること）

共

通

- (2) 提出期間 : 2025 年 4 月 21 日 (月) ~ 5 月 1 日 (木)
- (3) 提出・問い合わせ先 : 所属するキャンパスの学生支援課／学生・キャリア支援課
神楽坂キャンパス 9 号館 2 階・野田キャンパス 1 号館 2 階・葛飾キャンパス 管理棟 3 階

5. 選考・結果通知

提出書類に基づき、本奨学金の資格の条件の適合について選考し、選考結果は、2025 年 6 月中旬頃に通知します。

6. 奨学金の給付

奨学生として採用された者に対して、大学に登録する銀行口座等（原則として学生本人）に、6 月末頃に奨学金を振り込みます。

7. 資格の喪失

奨学生が、以下のいずれかに該当した場合には、奨学生としての資格を喪失します。

- (1) 標準修業年限内に修了できなかった場合
- (2) 日本学術振興会特別研究員、JST「次世代研究者挑戦的研究プログラム」等、大学が指定する支援制度に採択された場合
- (3) 学則に基づく退学、停学又は訓告の場合
- (4) 申請書等の記載内容に虚偽があった場合
- (5) その他奨学生として不適格と認められた場合

※ (2)から(5)の場合には、翌年度以降の奨学生の資格を喪失するとともに、当該年度の奨学金の返還を求める場合があります。

8. その他

- (1) 本要項は、2025 年度の本奨学金申請者に適用します。
- (2) 申請書等に記載されている個人情報は、奨学金業務及びこれに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう必要かつ適切に管理を行います。
- (3) 提出された申請書等は原則として返却いたしません。
- (4) 本奨学金は、民間団体や自治体等の奨学金等と重複して受給は可能ですが、先方の規定により重複受給を禁じている場合もあるため、自身で確認のうえ、どちらの奨学金を受けるか判断してください。

以 上

研究指導を担当する教員及び研究分野一覧表

理学研究科（博士後期課程）

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
数 学 専 攻	代 数 学	教 授 木 田 雅 成	整数論	A 5 1
		教 授 切 刀 直 子	有限群の表現	A 5 2
		教 授 佐 藤 隆 夫	群論	A 5 3
	解 析 学	教 授 石 田 敦 英	偏微分方程式	A 5 4
		教 授 太 田 雅 人	偏微分方程式	A 5 5
		教 授 加 藤 圭 一	偏微分方程式	A 5 6
		教 授 横 田 智 巳	偏微分方程式	A 5 7
		准教授 杉 山 裕 介	偏微分方程式，確率論	A 5 8
		准教授 田 中 視英子	変分法	A 5 9
	幾 何 学	教 授 小 池 直 之	微分幾何学	A 6 0
		准教授 大 山 口 菜都美	低次元位相幾何学	A 6 1
		准教授 新 田 泰 文	微分幾何学，複素幾何学	A 6 2
		准教授 山 川 大 亮	シンプレクティック幾何学	A 6 3
	確 率・統 計	教 授 金 子 宏	確率解析	*
物 理 学 専 攻	素粒子物理学	教 授 鈴 木 克 彦	原子核理論	C 5 1
	凝縮系物理学	教 授 堺 和 光	数理物理学・統計物理学	C 5 2
		教 授 坂 田 英 明	極低温物性	*
		教 授 趙 新 為	半導体物性	*
		教 授 徳 永 英 司	光物性	C 5 3
		教 授 長 嶋 泰 之	陽電子消滅・ポジトロニウムの物理	C 5 4
		教 授 二 国 徹 郎	低温量子物性	C 5 5
		教 授 西 尾 太一郎	超伝導物理	C 5 6
		教 授 山 本 貴 博	物性理論物理学	C 5 7
		准教授 永 田 祐 吾	原子分光・原子衝突・反物質	C 5 8
	量子情報物理学	教 授 蔡 兆 申	超伝導・量子情報	*
		教 授 吉 原 文 樹	超伝導・量子情報	C 5 9
		准教授 佐 中 薫	量子光学・量子情報	C 6 0
		准教授 Mark Paul Sadgrove	ナノ光学・レーザー冷却原子	C 6 1
	宇 宙 物 理 学	教 授 松 下 恭 子	X 線天文学	C 6 2
		准教授 加 瀬 竜太郎	宇宙物理学・相対論	C 6 3
		准教授 木 村 智 樹	惑星圏物理学・宇宙プラズマ物理学	C 6 4
		准教授 佐 藤 雅 彦	地球惑星物理学	C 6 5

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
物 理 学 専 攻	生 物 物 理 学	教 授 梅 村 和 夫	生物物理学	C 6 6
		教 授 輅 達 也	光生物物理化学	C 6 7
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	凝 縮 系 物 理 学	客員教授 池 田 伸 一 (副指導教員)	材料科学	C S 6 8
		教 授 西 尾 太 一 郎		
		客員教授 荻 野 拓 (副指導教員)	無機固体化学	C S 6 9
		教 授 西 尾 太 一 郎		
		客員教授 高 野 義 彦 (副指導教員)	超伝導物理	C K 7 0
		教 授 西 尾 太 一 郎		
		客員教授 永 崎 洋 (副指導教員)	超伝導物理	C S 7 1
		教 授 西 尾 太 一 郎		
	量子情報物理学	客員教授 樽 茶 清 悟 (副指導教員)	量子情報エレクトロニクス	C R 7 2
		教 授 徳 永 英 司		
	応 用 物 理 学	客員教授 齊 藤 志 郎 (副指導教員)	量子情報物理	C N 7 3
		教 授 吉 原 文 樹		
		客員教授 清 水 貴 央 (副指導教員)	有機材料工学，高分子工学	C H 7 4
		教 授 徳 永 英 司		
		客員教授 和 田 智 之 (副指導教員)	フォトニクス	C R 7 5
		教 授 徳 永 英 司		
	宇 宙 物 理 学	客員教授 玉 川 徹 (副指導教員)	X線・ γ 線天文学	C R 7 6
		教 授 松 下 恭 子		
		客員准教授 太刀川 純 孝 (副指導教員)	熱工学	C U 7 7
		教 授 徳 永 英 司		
		客員准教授 田 中 孝 治 (副指導教員)	宇宙エネルギー工学	C U 7 8
		教 授 松 下 恭 子		

- ・コード番号 C R：国立研究開発法人 理化学研究所
- C K：国立研究開発法人 物質・材料研究機構
- C N：N T T 物性科学基礎研究所
- C H：N H K 放送技術研究所
- C D：一般財団法人 電力中央研究所（材料科学研究所）
- C E：一般財団法人 電力中央研究所（環境科学研究所）
- C U：国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所
- C S：国立研究開発法人 産業技術総合研究所
- C J：大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
化 学 専 攻	無機及び分析化学	教 授 秋 津 貴 城	無機化学, 錯体化学	V01
		教 授 工 藤 昭 彦	触媒化学, 無機光化学	*
		教 授 駒 場 慎 一	電気化学, 電池材料化学	V02
		教 授 田 所 誠	超分子化学, 錯体化学	V03
		准教授 榎 本 真 哉	錯体化学, 物性化学	V04
		准教授 貞 清 正 彰	固体化学	V05
	有 機 化 学	教 授 河 合 英 敏	構造有機化学, 超分子化学	V06
		教 授 川 崎 常 臣	不斉合成, キラル化学	V07
		教 授 斎 藤 慎 一	有機金属化学, 反応有機化学	V08
		教 授 佐 竹 彰 治	超分子化学, 機能性分子化学	V09
		教 授 椎 名 勇	天然物化学, 有機合成化学	V10
		教 授 下 仲 基 之	分子細胞生物学	*
		教 授 松 田 学 則	合成化学・触媒有機化学	V11
		准教授 木 村 力	有機合成化学, 有機金属化学	V12
		准教授 福 井 康 祐	植物生理学, 生物有機化学	V13
	物 理 化 学	教 授 青 木 健 一	機能性高分子, 高分子集合体	V14
		教 授 大 塚 英 典	界面・コロイド化学	V15
		教 授 佐々木 健 夫	液晶, 高分子化学	V16
		教 授 鳥 越 秀 峰	生物物理化学, 構造生物学	V17
		教 授 古 海 誓 一	ナノ物質化学, 有機材料化学	V18
		教 授 湯 浅 順 平	光機能性物質化学	V19
		教 授 由 井 宏 治	レーザー分光学, 溶液化学	V20
		准教授 中 裕美子	機能性材料, 高分子化学	V21
		准教授 渡 辺 量 朗	表面物理化学, プラズモニク化学	V22

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
応 用 数 学 専 攻	統 計 科 学	教 授 黒 沢 健	応用確率	B 5 1
		教 授 瀬 尾 隆	多変量解析	B 5 2
		教 授 橋 口 博 樹	数理統計	B 5 3
		教 授 村 上 秀 俊	数理統計	B 5 4
		准教授 下 川 朝 有	応用統計	B 5 5
	計 算 数 学	教 授 石 渡 恵美子	数値解析	B 5 6
		准教授 犬 伏 正 信	計算数学	B 5 7
	情 報 数 理	教 授 小 谷 佳 子	離散数学	B 5 8
		教 授 関 川 浩	計算機代数	B 5 9
		教 授 松 崎 拓 也	自然言語処理	B 6 0
		教 授 柳 田 昌 宏	情報数学	B 6 1
		准教授 鍋 島 克 輔	計算機代数	B 6 2
科 学 教 育 専 攻	科 学 教 育	教 授 井 藤 元	教育哲学・教育人間学・臨床教育学	8 0 1
		教 授 伊 藤 弘 道	数学・数学教育	8 0 2
		教 授 菊 池 靖	情報教育・数値解析	8 0 3
		教 授 佐 古 彰 史	数学・数学教育	8 0 4
		教 授 渡 辺 雄 貴	教育学・教授設計・数学教育	8 0 5
		教 授 井 上 正 之◇	化学実験学・有機化学	8 0 6
		教 授 太 田 尚 孝◇	植物分子生物学	*
		教 授 興 治 文 子◇	理科教育学・物理教育学・物理学	8 0 7
		教 授 川 村 康 文◇	物理教育・エネルギー環境教育	*
		教 授 関 陽 児◇	地学教育・環境教育・水域環境	*
		教 授 武 村 政 春◇	生物教育・水圏生命科学	8 0 8
		教 授 中 村 豊	学校教育学・学校心理学・特別活動	*
		准教授 大 浦 弘 樹	教育学・協調学習・学習科学	8 0 9
		准教授 中 川 裕 之	数学教育学	8 1 0

- ① 研究指導教員及び研究分野には若干の変更があります。
 ② コード番号のない*の教員は研究指導を受ける学生を募集しません。
 ③ ◇は実験系の教員をあらわします。

工学研究科（博士後期課程）

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
建 築 学 専 攻	建 築 計 画 学	教 授 郷 田 桃 代	建築・都市計画	E 0 1
		教 授 坂 牛 卓	建築意匠	*
		准教授 栢 木 まどか	近代建築史・都市防災史	E 0 2
		准教授 熊 谷 亮 平	建築構法計画	E 0 3
	建 築 環 境 学	教 授 倉 渕 隆	建築空気環境・換気設備	*
		教 授 長 井 達 夫	建築熱環境・空調設備	E 0 5
	建 築 構 造 学	教 授 伊 藤 拓 海	鋼構造，性能設計法	E 0 6
		教 授 今 本 啓 一	建築材料	E 0 7
		教 授 高 橋 治	建築構造設計，建築構造技術	E 0 8
	建 築 数 理 学	教 授 山 川 誠	建築数理・構造工学	E 1 0
	（連携大学院方式による客員教員及び研究分野）※			
工 業 化 学 専 攻	建 築 構 造 学	客員教授 金 澤 健 司 （副指導教員）	地震工学	E 1 1 （電）
		教 授 伊 藤 拓 海		
	物 理 化 学	教 授 近 藤 行 成	界面材料化学，コロイド化学	F 0 1
		教 授 河 合 武 司	界面科学，分光学	*
		准教授 伊 村 芳 郎	コロイド界面化学，ナノ材料化学	F 0 2
	化 学 工 学	教 授 大 竹 勝 人	高压プロセス，基礎物性	*
		教 授 庄 野 厚	攪拌・混合，物質移動操作	F 0 3
	無機・分析化学	准教授 国 村 伸 祐	分析化学，X線分析	F 0 4
		准教授 田 中 優 実	無機化学，電気化学	F 0 5
	有 機 化 学	教 授 杉 本 裕	有機合成化学，高分子合成化学	F 0 6
		准教授 今 堀 龍 志	反応有機化学，機能性分子化学	F 0 7
	複 合 化 学	教 授 橋 詰 峰 雄	生物有機化学，複合材料化学	F 0 8
		准教授 永 田 衛 男	電気化学，光化学	F 0 9
電 気 工 学 専 攻	エネルギーシステム	教 授 植 田 讓	電力・エネルギー工学	G 0 1
		教 授 小 泉 裕 孝	パワーエレクトロニクス	G 0 3
		教 授 山 口 順 之	電力システム工学	G 0 4
	通信・ 情報ネットワーク	教 授 長谷川 幹 雄	通信・ネットワーク工学	G 0 5
		准教授 丸 田 一 輝	デジタル信号処理	G 0 6

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
電 気 工 学 専 攻	スマートシステム	教 授 阪 田 治	医用電子工学・農業機械工学	G07
		教 授 和 田 正 義	ロボット工学, 計測・制御工学	G08
	スマートエレクトロニクス	教 授 安 藤 静 敏	エネルギー変換材料工学	G09
		教 授 河 原 尊 之	電子回路・デバイス工学	*
		准教授 福 地 裕	非線形光学	G10
	データエンジニアリング	教 授 浜 本 隆 之	画像情報処理	G11
		教 授 吉 田 孝 博	センシング情報処理	G12
情 報 工 学 専 攻	ソーシャルデザイン	教 授 赤 倉 貴 子	教育工学, 法工学	*
		教 授 谷 口 行 信	映像メディア処理	H01
	データサイエンス	教 授 寒 水 孝 司	医療統計学	H02
		准教授 入 江 豪	パターン認識, 機械学習, メディア理解	H03
		准教授 篠 崎 智 大	統計科学, 疫学・予防医学	H04
		教 授 鬼 沢 武	無線通信, ネットワーク, 情報通信	H05
	ソフトウェアデザイン	准教授 池 辺 淑 子	数理計画, 離散最適化	H06
		准教授 藤 沢 匡 哉	通信工学, 符号理論	H07
	インテリジェントシステム	教 授 池 口 徹	数理情報工学, 非線形情報工学	H09
		教 授 立 川 智 章	設計探査, 多目的最適化	H10
		准教授 中 村 和 晃	人工知能, 画像処理, 深層学習	H11
機 械 工 学 専 攻	材 料 力 学	教 授 荒 井 正 行	固体力学	J01
		准教授 井 上 遼	材料強度学, 複合材料工学	J02
	流体工学及び熱工学	教 授 石 川 仁	流体工学	J03
		教 授 後藤田 浩	熱工学, 非線形動力学	J04
		教 授 元 祐 昌 廣	熱流体工学	J05
		教 授 山 本 誠	数値流体工学	*
	機械力学及び自動制御	教 授 小 林 宏	知能機械学	J06
		准教授 橋 本 卓 弥	知能機械学, 生体力学	J07
		准教授 林 隆 三	機械力学	J08
	設 計 工 学	教 授 佐々木 信 也	トライボロジー	*
		教 授 宮 武 正 明	精密工学	J10
	機 械 数 理 学	教 授 牛 島 邦 晴	計算力学	J11

① 担当教員及び研究分野には若干の変更があります。

② コード番号のない*の教員は研究指導を受ける学生を募集しません。

◎客員教員の所属研究機関

一般財団法人電力中央研究所 (電)

※客員教員に研究指導を希望する場合は、事前に副指導教員に相談のうえ、出願書類を提出してください。

創域理工学研究科（博士後期課程）

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
数 理 科 学 専 攻	構 造 数 理	教 授 伊 藤 浩 行	代数幾何学	K 0 1
		教 授 加 塩 朋 和	整数論	K 0 2
		准教授 八 森 祥 隆	岩澤理論	K 0 3
	空 間 数 理	教 授 田 中 真紀子	微分幾何学	K 0 4
		教 授 廣 瀬 進	位相幾何学	K 0 5
		准教授 大 橋 久 範	代数幾何学	K 0 6
		准教授 馬 場 蔵 人	微分幾何学	K 0 7
	基 幹 解 析	教 授 松 本 和 子	多変数関数論	*
	応 用 数 理	教 授 青 木 宏 樹	保型形式・応用代数学	K 0 8
		教 授 牛 島 健 夫	偏微分方程式論・数値解析	K 0 9
		教 授 平 場 誠 示	確率解析学・確率過程論	K 1 0
		准教授 側 島 基 宏	偏微分方程式論・応用数理	K 1 1
先 端 物 理 学 専 攻	素 粒 子 ・ 原 子 核 ・ 宇宙物理学	教 授 鈴 木 英 之	宇宙物理学（理論）	L 0 1
		教 授 澤 渡 信 之	素粒子・数理物理学（理論）	L 0 2
		教 授 幸 村 孝 由	宇宙物理学（実験）	L 0 3
		教 授 石 塚 正 基	素粒子物理学（実験）	L 0 4
		准教授 阿 部 智 広	素粒子物理学（理論）	L 0 5
	物 性 物 理 学	教 授 福 元 好 志	物性基礎・計算物理（理論）	L 0 6
		教 授 秋 元 琢 磨	非平衡物理学（理論）	L 0 7
		教 授 田 村 雅 史	分子磁性・有機導体（実験）	L 0 8
		教 授 矢 口 宏	固体物理学（実験）	L 0 9
		教 授 金 井 要	表面物理学・半導体物理学（実験）	L 1 0
		准教授 岡 崎 竜 二	強相関電子系（実験）	L 1 1
	光 物 理 学	教 授 吉 岡 伸 也	バイオフォトンクス（実験）	L 1 2
	（連携大学院方式による客員教員及び研究分野）			
	物 性 物 理 学	客員教授 堤 潤 也 （副指導教員）	機能性有機材料開発（実験）	L 1 3 （産）
		教 授 金 井 要		
		客員教授 若 山 裕 （副指導教員）	物理工学（実験）	* （物）
		教 授 金 井 要		
		客員教授 井 上 公 （副指導教員）	強相関エレクトロニクス（実験）	L 1 4 （産）
		教 授 田 村 雅 史		

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
情報 計算 科学 専攻	基礎情報数理	教 授 宮 本 暢 子	組合せデザイン	M01
		教 授 入 山 聖 史	アルゴリズム論	M02
		准教授 野 口 健 太	グラフ理論	M03
	情報データサイエンス	教 授 田 畑 耕 治	カテゴリカルデータ解析	M04
		准教授 佐 藤 圭 子	生命現象への情報論的アプローチ	M05
	コンピュータサイエンス	教 授 桂 田 浩 一	知能情報論	M06
			人工知能	M07
		教 授 滝 本 宗 宏	ソフトウェア工学	M08
			メタヒューリスティクス	M09
		准教授 松 澤 智 史	通信・ネットワーク工学	M10
			知能情報学	M11
生 命 生 物 科 学 専 攻	分子細胞生物学	教 授 倉 持 幸 司	ケミカルバイオロジー，有機合成化学	N01
		教 授 西 浜 竜 一	植物の再生，幹細胞，光環境応答	N02
		准教授 中 島 将 博	タンパク科学	N03
		准教授 前 澤 創	生物情報科学	N04
		准教授 政 池 知 子	1 分子生物学	N05
	生命機能学	教 授 和 田 直 之	動物の器官発生，再生	N06
		教 授 定 家 真 人	がん抑制手法の開発	N07
		教 授 中 村 由 和	脂質を標的とした疾患治療法の開発	N08
		准教授 萩 原 明	脳神経科学	N09
	環境生物学	教 授 鎌 倉 高 志	微生物の情報伝達と機能分化	*
		教 授 朽 津 和 幸	環境応答情報伝達の分子機構	N10
		教 授 鈴 木 智 順	微生物の生態と系統進化	N11
		教 授 古 屋 俊 樹	応用生物化学	N12
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	分子細胞生物学	客員教授 正 井 久 雄 (副指導教員)	染色体 DNA 複製と 細胞周期制御機構の研究	* (医)
		准教授 前 澤 創		
		客員教授 渡 士 幸 一 (副指導教員)	B 型および C 型肝炎ウイルス等がん ウイルスの複製機構解析および治療法 開発	N13 (感)
		教 授 倉 持 幸 司		
	生命機能学	客員教授 広 田 亨 (副指導教員)	がん生物学	N14 (がん)
		教 授 定 家 真 人		
		客員教授 大 石 勝 隆 (副指導教員)	時間生物学	N15 (産)
		教 授 和 田 直 之		
	環境生物学	客員教授 今 井 亮 三 (副指導教員)	植物のストレス応答機構， 植物バイオテクノロジー	N16 (農)
		教 授 朽 津 和 幸		

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
建 築 学 専 攻	建 築 計 画 学	教 授 岩 岡 竜 夫	建築意匠, 建築設計	*
		教 授 垣 野 義 典	建築計画, 建築設計	P01
	建 築 設 計 学	准教授 西 田 司	建築設計	P02
	都 市 計 画 学	教 授 伊 藤 香 織	都市計画, 都市デザイン, 都市解析	P03
	建 築 史 学	教 授 山 名 善 之	建築意匠, 建築史, 建築設計	P04
	建 築 環 境 工 学	教 授 吉 澤 望	建築環境, 光環境, 照明環境	P05
		准教授 高 瀬 幸 造	建築環境, 熱環境, 省エネルギー	P06
	建 築 構 造 学	教 授 衣 笠 秀 行	建築構造, 都市防災	P07
		准教授 宮 津 裕 次	建築構造, 木質構造	P08
	建 築 材 料 学	教 授 兼 松 学	建築材料	P09
	建 築 構 造 力 学	教 授 永 野 正 行	建築振動学, 地震工学, 耐震工学	P10
先 端 化 学 専 攻	先 端 分 析 化 学	教 授 板 垣 昌 幸	電気分析化学	Q01
		准教授 四反田 功	電気分析化学	Q02
	先 端 無 機 化 学	教 授 井 手 本 康	電気化学	*
		教 授 竹 内 謙	無機材料化学	Q03
		教 授 西 原 寛	錯体化学	*
		教 授 藤 本 憲次郎	無機材料化学	Q04
		准教授 北 村 尚 斗	固体化学	Q05
	先 端 有 機 化 学	教 授 有 光 晃 二	有機材料化学	Q06
		教 授 郡 司 天 博	有機合成化学	Q07
		教 授 坂 井 教 郎	有機合成化学	Q08
		教 授 塩 谷 光 彦	超分子化学・錯体化学・生物無機化学	Q09
		准教授 中 山 泰 生	有機材料化学	Q10
	先 端 物 理 化 学	教 授 近 藤 剛 史	電気化学	Q11
		教 授 酒 井 健 一	コロイド・界面化学	Q12
		教 授 酒 井 秀 樹	応用界面化学	Q13
		教 授 寺 島 千 晶	プラズマ材料工学・光電気化学	Q14
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	先 端 分 析 化 学	客員教授 片 山 英 樹 (副指導教員)	電気分析化学	Q15 (物)
		教 授 板 垣 昌 幸		

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
先端化学専攻	先端無機化学	客員教授 小 原 真 司 (副指導教員) 准教授 北 村 尚 斗	無機材料化学	Q16 (物)
		客員教授 鈴 木 拓 (副指導教員) 教 授 藤 本 憲次郎	無機材料化学	Q17 (物)
	先端有機化学	客員教授 佐 山 和 弘 (副指導教員) 教 授 郡 司 天 博	触媒化学	Q18 (産)
		客員教授 島 田 茂 (副指導教員) 教 授 坂 井 教 郎	有機合成化学	Q19 (産)
		客員教授 秋 山 陽 久 (副指導教員) 教 授 有 光 晃 二	有機合成化学	Q20 (産)
		客員准教授 細 貝 拓 也 (副指導教員) 准教授 中 山 泰 生	有機合成化学	Q21 (産)
	先端物理化学	客員教授 有 賀 克 彦 (副指導教員) 教 授 酒 井 秀 樹	超分子化学	Q22 (物)
	(教員の副専攻制による主研究指導教員・副指導教員及び研究分野)			
	先端化学複合領域	指導教員(先端化学専攻) 教 授 板 垣 昌 幸 副指導教員(経営システム工学専攻) 教 授 鈴 木 知 道	統計的処理法を利用する精密分析法の開発	QB1
電気電子情報工学専攻	エネルギー・環境・制御工学	教 授 木 村 真 一	自律制御・宇宙システム・ロボティクス	R01
		教 授 中 村 文 一	非線形制御	R02
			ロボット制御	R03
		教 授 星 伸 一	パワーエレクトロニクス	R04
		教 授 堀 洋 一	モーションコントロール・電気自動車	*
		准教授 居 村 岳 広	ワイヤレス電力伝送	R05
		准教授 片 山 昇	燃料電池	R06
			エネルギー変換	R07
		准教授 近 藤 潤 次	電力システム工学	R08

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
電 気 電 子 情 報 工 学 専 攻	材料・デバイス・回路工学	教 授 杉 山 睦	半導体光デバイス・半導体物性	R09
		教 授 永 田 肇	強誘電体セラミックス	R10
		教 授 兵 庫 明	電子回路システム	*
			電子計測システム	*
			集積回路システム	*
		准教授 高 野 恭 弥	高速集積回路及びシステム	R11
	情報・通信工学	教 授 樋 口 健 一	デジタル変復調・無線通信システム	R12
		教 授 前 田 讓 治	光ファイバ通信システム	R13
			フォトリソシステム	R14
		教 授 松 田 一 朗	マルチメディア情報処理	R15
		准教授 五十嵐 保 隆	情報理論	R16
			符号理論	R17
			通信理論	R18
		准教授 山 本 隆 彦	医用生体電子工学	R19
			電磁環境工学	R20
			電波システム工学	R21
経 営 シ ス テ ム 工 学 専 攻	社会・情報システム工学	教 授 大和田 勇 人	コンピュータサイエンス	*
			機械学習	*
		教 授 高 嶋 隆 太	エネルギー経済学	S01
			経済性工学	S02
		教 授 堂 脇 清 志	エネルギー・社会システム工学	S03
			ライフサイクル工学	S04
		教 授 西 山 裕 之	人工知能	S05
			情報工学	S06
		准教授 原 田 拓	進化計算	S07
			知能システム	S08
	生産・管理システム工学	教 授 石 垣 綾	生産マネジメント	S09
			システムシミュレーション	S10
		教 授 鈴 木 知 道	品質管理	S11
			統計的データ解析	S12
		准教授 後 藤 允	金融工学	S13
		准教授 安 井 清 一	統計的品質管理	S14

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
経営システム工学専攻	(教員の副専攻制による主研究指導教員・副指導教員及び研究分野)			
	経営工学複合領域	指導教員(経営システム工学専攻) 教 授 堂 脇 清 志 副指導教員(社会基盤工学専攻) 教 授 寺 部 慎太郎	地域交通システムのあり方に関する研究	SB1
		指導教員(経営システム工学専攻) 教 授 鈴 木 知 道 副指導教員(先端化学専攻) 教 授 板 垣 昌 幸	分析化学における統計的諸問題のモデル化と解析法	SB2
機械航空宇宙工学専攻	材 料 力 学	教 授 岡 田 裕	計算固体力学	T01
		教 授 高 橋 昭 如	計算材料科学	T02
	熱・流体力学	教 授 上 野 一 郎	界面熱流体力学	T03
		教 授 塚 原 隆 裕	熱流体力学	T04
		准教授 村 岡 正 宏	流体力学	*
	機 械 力 学	准教授 朝 倉 巧	振動音響工学	T05
	設 計 ・ 加 工 学	教 授 野 口 昭 治	機械設計学	*
		教 授 早 瀬 仁 則	微細加工学	T06
	機 械 情 報 学	教 授 竹 村 裕	生体機械学	T07
		准教授 荒 井 翔 悟	知能機械学	T08
	航 空 宇 宙 工 学	教 授 小 笠 原 宏	高速空気力学	T09
	機 械 航 空 宇 宙 材 料 学	教 授 荻 原 慎 二	複合材料工学	T10
		教 授 松 崎 亮 介	知的材料・構造学	T11
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	熱・流体力学	客員教授 桜 井 誠 人 (副指導教員) 教 授 上 野 一 郎	宇宙環境利用および生命維持工学	T12 (航)
	設 計 ・ 加 工 学	客員教授 小 阪 亮 (副指導教員) 教 授 早 瀬 仁 則	人工心臓	T13 (産)
	機 械 情 報 学	客員教授 多 田 充 徳 (副指導教員) 教 授 竹 村 裕	デジタルヒューマン	T14 (産)

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
機 械 航 空 宇 宙 工 学 専 攻	航 空 宇 宙 工 学	客員教授 大 山 聖 (副指導教員)	宇宙設計最適化学	T 1 5 (航)
		教 授 岡 田 裕		
	機 械 航 空 宇 宙 材 料 学	客員教授 李 志 遠 (副指導教員)	実験力学	T 1 6 (産)
		教 授 荻 原 慎 二		
		客員教授 青 木 卓 哉 (副指導教員)	複合材料工学	T 1 7 (航)
		教 授 荻 原 慎 二		
社 会 基 盤 工 学 専 攻	構 造 学	教 授 木 村 吉 郎	構造工学	U 0 1
			風工学	U 0 2
		教 授 佐 伯 昌 之	構造モニタリング	U 0 3
	防 災 学	教 授 塚 本 良 道	土質動力学	U 0 4
			土木基礎工学	U 0 5
		教 授 加 藤 佳 孝	コンクリート工学	U 0 6
			建設材料マネジメント	U 0 7
		准教授 榎 本 忠 夫	地盤防災工学	U 0 8
			地盤力学	U 0 9
		環 境 学	教 授 出 口 浩	環境工学
	教 授 二 瓶 泰 雄		環境水理学	U 1 0
			防災水工学	U 1 1
	准教授 仲 吉 信 人		水文気象学	U 1 2
			都市気候学	U 1 3
	計 画 学	教 授 小 島 尚 人	国土情報工学	*
			リモートセンシング	*
		教 授 寺 部 慎太郎	交通システム計画	U 1 4
			交通行動分析	U 1 5
		准教授 柳 沼 秀 樹	交通ネットワーク解析	U 1 6
			(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)	
	計 画 学	客員教授 毛 利 雄 一 (副指導教員)	交通計画，地域計画	* (計)
		教 授 寺 部 慎太郎		

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
社会基盤工学専攻	防 災 学	客員准教授 中 島 進 (副指導教員) 教 授 塚 本 良 道	地盤工学	U17 (鉄)

- ① 担当教員及び研究分野には若干の変更があります。
 ② コード番号のない*の教員は、研究指導を受ける学生の募集を行いません。

◎客員教員の所属研究所

国立研究開発法人理化学研究所	(理)	厚生労働省国立感染症研究所	(感)
国立研究開発法人物質・材料研究機構	(物)	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構	(農)
国立研究開発法人産業技術総合研究所	(産)	公益財団法人東京都医学総合研究所	(医)
国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構	(航)	公益財団法人がん研究会	(がん)
公益財団法人鉄道総合技術研究所	(鉄)	一般財団法人計量計画研究所	(計)

※ 客員教員に研究指導を希望する者は、事前に副指導教員に相談のうえ、出願書類を提出してください。

先進工学研究科（博士後期課程）

専攻名	専攻部門	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
電子システム工学専攻	電子デバイス	教 授 常 盤 和 靖	超伝導材料工学	W01
		教 授 藤 代 博 記	ナノ電子デバイス・光デバイス	*
		准教授 生 野 孝	ナノ電子材料	W02
	情報処理	教 授 相 川 直 幸	信号処理	W03
		教 授 伊 丹 誠	通信工学	*
		准教授 植 木 祥 高	情報工学	W04
	計算機システム	教 授 佐 竹 信 一	シミュレーション工学	W05
		教 授 増 田 信 之	計算機工学	W06
		准教授 安 藤 格 士	計算生物物理	W07
	計測・制御	教 授 谷 口 淳	ナノテクノロジー	W08
		准教授 海 野 徳 幸	計測工学	W09
		准教授 柴 建 次	医用生体電子工学・電磁環境工学	W10
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	電子デバイス	客員教授 前 田 辰 郎 (副指導教員)	半導体機能インテグレーション工学	* (産)
		教 授 藤 代 博 記		
		客員教授 伊 豫 彰 (副指導教員)	超伝導工学	W11 (産)
		教 授 常 盤 和 靖		
		客員教授 平 山 秀 樹 (副指導教員)	量子光素子	* (理)
		教 授 藤 代 博 記		
	情報処理	客員教授 加 藤 晋 (副指導教員)	ITS における運転支援システム	* (産)
		教 授 伊 丹 誠		
		客員教授 横 田 秀 夫 (副指導教員)	メカトロニクス・画像工学	* (理)
		教 授 相 川 直 幸		
マテリアル創成工学専攻	新素材デザイン	教 授 田 村 隆 治	金属材料工学	X01
		教 授 西 尾 圭 史	セラミックス材料工学	X02
		准教授 秋 山 好 嗣	有機機能材料工学	X03
		准教授 小 林 篤	半導体材料科学	X04
	新機能デザイン	教 授 小 嗣 真 人	電子物性材料工学	X05
		教 授 古 江 広 和	液晶材料工学	*
		准教授 麻 生 隆 彬	機能性高分子材料工学	X06

専攻名	専攻部門	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
マ テ リ ア ル 創 成 工 学 専 攻	環境・エネルギー	教 授 飯 田 努	環境半導体工学	X07
		教 授 安 盛 敦 雄	無機ガラス・機能性材料	*
		教 授 前 田 敬	機能性ガラス	*
		教 授 勝 又 健 一	無機環境材料工学	X08
	航 空 ・ 宇 宙	教 授 向 後 保 雄	機械システム材料工学	*
		教 授 小 柳 潤	複合材料工学	X09
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	無 機 材 料 工 学	客員教授 瀬 川 浩 代 (副指導教員)	非晶質材料工学	* (物)
		教 授 安 盛 敦 雄		
		客員准教授 簗 原 誠 人 (副指導教員)	薄膜デバイス工学	X10 (産)
		教 授 西 尾 圭 史		
		客員准教授 谷 口 貴 章 (副指導教員)	機能性ナノマテリアル	X11 (物)
		教 授 勝 又 健 一		
	システム材料・ 複 合 材 料 工 学	客員教授 後 藤 健 (副指導教員)	複合材料工学 (耐熱基複合材料)	* (宇)
		教 授 向 後 保 雄		
	複 合 材 料 工 学	客員准教授 山 田 和 彦 (副指導教員)	宇宙飛翔材料工学	X12 (宇)
		教 授 小 柳 潤		
	半導体材料工学	客員准教授 天 谷 康 孝 (副指導教員)	熱エネルギー計測工学	X13 (産)
		教 授 飯 田 努		
		客員准教授 永 村 直 佳 (副指導教員)	表面・界面物理学 分析科学	X14 (物)
		教 授 小 嗣 真 人		
	材 料 物 性 工 学	客員教授 許 亜 (副指導教員)	触媒材料工学	X15 (物)
		教 授 田 村 隆 治		
	有 機 材 料 工 学	客員准教授 西 口 昭 広 (副指導教員)	医用ソフトマテリアル工学	X16 (物)
		准教授 麻 生 隆 彬		
	薄 膜 材 料 工 学	客員准教授 原 田 尚 之 (副指導教員)	酸化物エレクトロニクス	X17 (物)
		准教授 小 林 篤		

専攻名	専攻部門	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
生 命 シ ス テ ム 工 学 専 攻	ゲノム工学	教 授 十 島 二 朗	分子遺伝学・細胞工学	Y01
		准教授 近 藤 周	ゲノム工学	Y02
	植物生物工学	教 授 有 村 源一郎	遺伝子工学・エコロジー・生理学	Y03
		准教授 高 橋 史 憲	植物科学・分子生物学	Y04
	生体高分子工学	教 授 西 野 達 哉	構造生物学・染色体工学	Y05
		教 授 白 石 充 典	タンパク質工学・構造生物学・生物物理学	Y06
	生体物質化学	教 授 田 村 浩 二	生体機能物質化学	Y07
		准教授 吉 田 優	有機化学・ケミカルバイオロジー	Y08
	発生・再生工学	教 授 瀬 木 恵 里	生体機能学・神経科学・薬理学	Y09
		教 授 宮 川 信 一	発生学・内分泌学・環境学	Y10
	微生物工学	教 授 清 水 公 徳	分子遺伝学・応用真菌学	Y11
	免疫工学	教 授 西 山 千 春	免疫学・食品機能学・ゲノム医科学	Y12
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	ウイルス工学	客員教授 鈴 木 亮 介 (副指導教員)	分子ウイルス学	Y13 (感)
		教 授 田 村 浩 二		
		客員准教授 相 内 章 (副指導教員)	ワクチン学	Y14 (感)
		教 授 田 村 浩 二		
	分子腫瘍学	客員教授 吉 岡 研 一 (副指導教員)	細胞生物学・生化学	Y15 (癌)
		教 授 十 島 二 朗		
		教 授 白 石 充 典		

専攻名	専攻部門	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
物 理 工 学 専 攻	物 性 物 理 学	教 授 伊 藤 哲 明	磁性	F 0 1
		教 授 齋 藤 智 彦	固体電子構造	F 0 2
		教 授 遠 山 貴 巳	量子物性理論	F 0 3
		教 授 宮 川 宣 明	超伝導物理／結晶成長	F 0 4
		教 授 宮 島 顕 祐	光物性	F 0 5
	応 用 物 理 学	教 授 荒 木 修	脳情報学	*
		教 授 木 下 健太郎	デバイス物理(メモリデバイス, メモリ材料)	F 0 6
		教 授 住 野 豊	生命物理学	F 0 7
		教 授 中 嶋 宇 史	有機機能材料	F 0 8
		教 授 樋 口 透	酸化物半導体	F 0 9
		講 師 麻 生 尚 文	地球物理学・地震学	F 1 0
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	物 性 物 理 学	客員教授 池 田 伸 一 (副指導教員)	材料科学	F 1 1 (産)
		教 授 宮 川 宣 明		
		客員教授 荻 野 拓 (副指導教員)	無機固体化学	F 1 2 (産)
		教 授 宮 川 宣 明		
	応 用 物 理 学	客員教授 高 野 義 彦 (副指導教員)	超伝導物理	F 1 3 (物)
		教 授 宮 川 宣 明		
		客員教授 石 橋 幸 治 (副指導教員)	ナノデバイス工学	F 1 4 (物)
		教 授 齋 藤 智 彦		
		客員教授 小 林 清 (副指導教員)	固体イオニクス	F 1 5 (物)
		教 授 樋 口 透		
		客員教授 玉 川 徹 (副指導教員)	X線・ γ 線天文学	F 1 6 (理)
		教 授 齋 藤 智 彦		
		客員教授 和 田 智 之 (副指導教員)	フォトニクス	F 1 7 (理)
		教 授 宮 島 顕 祐		
		客員教授 齋 藤 志 郎 (副指導教員)	量子情報物理	F 1 8 (N)
		教 授 遠 山 貴 巳		

専攻名	専攻部門	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
物理工学専攻	応用物理学	客員教授 清水 貴央 (副指導教員) 教 授 宮 島 顕 祐	有機材料工学，高分子工学	F19 (放)
		客員准教授 武 仲 能 子 (副指導教員) 教 授 住 野 豊	ソフトマター工学	F20 (産)
		客員准教授 太刀川 純 孝 (副指導教員) 教 授 齋 藤 智 彦	宇宙熱工学	F21 (宇)
		客員准教授 田 中 孝 治 (副指導教員) 教 授 齋 藤 智 彦	宇宙エネルギー工学	F22 (宇)
		客員准教授 土 屋 敬 志 (副指導教員) 教 授 樋 口 透	ナノイオニクスデバイス	F23 (物)
機能デザイン工専攻	メディカル機能工学	教 授 菊 池 明 彦	バイオマテリアル	G01
		准教授 上 村 真 生	メカノバイオロジー	G02
		准教授 梅 澤 雅 和	ナノメディスン	G03
		教 授 世 良 俊 博	バイオリジスティクス	G04
	知能認識工学	教 授 曾 我 公 平	フォトリクス	G05
		教 授 森 武 俊	健康認知機能	G06
	運動ロボティクス工学	教 授 松 本 吉 央	ロボティクス	G07
		教 授 吉 田 英 一	ヒューマノイド運動機能	G08
		准教授 甲 斐 健 也	ヒューマノイド制御	G09
		准教授 保 原 浩 明	障がい者スポーツ機能工学	G10
	(連携大学院方式による客員教員及び研究分野)			
	メディカル機能工学	客員教授 荏 原 充 宏 (副指導教員) 教 授 菊 池 明 彦	スマートバイオマテリアル工学	G11 (物)
		客員教授 中 西 淳 (副指導教員) 准教授 上 村 真 生	バイオ分析材料学	G12 (物)
		客員教授 葭 仲 潔 (副指導教員) 教 授 世 良 俊 博	医療工学	G13 (産)

専攻名	専攻部門	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
機能デザイン工学専攻	知能認識工学	客員教授 長 田 健 介 (副指導教員) 教 授 曾 我 公 平	セラノスティクスナノ工学	G14 (量)
	運動ロボティクス工学	客員准教授 鮎 澤 光 (副指導教員) 教 授 吉 田 英 一	ロボティクス・バイオメカニクス	G15 (産)

- ① 担当教員および研究分野には若干の変更があります。
- ② コード番号のない*の教員は、研究指導を受ける学生を募集しません。
- ③ 客員教員に研究指導を希望する場合は、事前に副指導教員に相談のうえ、出願書類を提出してください。

◎客員教員の所属研究機関

産業技術総合研究所	(産)	物質・材料研究機構	(物)
理化学研究所	(理)	国立感染症研究所	(感)
宇宙航空研究開発機構	(宇)	国立がん研究センター	(癌)
電力中央研究所	(電)	がん研究会	(が)
NHK 放送技術研究所	(放)	NTT 物性科学基礎研究所	(N)
量子科学技術研究開発機構	(量)		

経営学研究科（博士後期課程）

専攻名	専門分野	担 当 教 員	研 究 分 野	研究コード
経営学専攻	経営学	教授 朝 日 弓 未	マーケティング, 消費者行動, データサイエンス, 社会調査	Z51
		教授 井出野 尚	マーケティング科学, 消費者心理, 意思決定, 社会心理	*
		教授 岩 城 秀 樹	数理ファイナンス, 不確実性下の意思決定	Z52
		教授 大 江 秋 津	組織行動論, イノベーション論, アントレプレナーシップ, 博物館経営論	*
		教授 柿 原 正 郎	経営情報システム, デジタルマーケティング	*
		教授 佐 藤 治	技術経営, イノベーションマネジメント, 研究開発マネジメント	Z53
		教授 高 橋 伸 夫	意思決定論, 経営組織論, 日本の経営	Z54
		教授 椿 美智子	マーケティング科学, 新価値創造, データ・サイエンス, サービス・イノベーション	Z55
		教授 中 野 嘉 子	日本製品とサービスのグローバル・ヒストリー, その過程で女性や外国人の果たした役割	Z56
		教授 能 上 慎 也	経営情報, データ解析/制御, 性能評価	*
		教授 増 田 佳 正	エンタープライズ・アーキテクチャ, デジタル戦略, グローバル組織と活動	Z57
		准教授 深 見 嘉 明	プラットフォームデザイン, 技術標準化, イノベーションマネジメント	*
		准教授 山 田 昌 弘	実証ファイナンス, 国際金融論	*
		准教授 HYEJUNG LEE	Business & Management in Digital Transformation Era	*
		准教授 JEON HAEJUN	コーポレートファイナンス, リアルオプション	*
	経営科学	教授 安 藤 晋	データマイニング, 機械学習, 人工知能	Z58
		教授 梅 澤 正 史	ゲーム理論, 産業組織論	Z59
		教授 施 建 明	数理計画と OR, 数値最適化	*
		教授 下 川 哲 矢	意思決定論, 行動経済学	Z60
		教授 照 井 伸 彦	データ科学, 計量経済学, マーケティング・サイエンス	Z61
		教授 野 田 英 雄	経済成長論, 応用計量経済学	Z62
		准教授 菅 原 慎 矢	計量経済学, 医療経済学	*
		准教授 中 田 里 志	ゲーム理論, 社会選択理論, ミクロ経済学	*
	技術経営	—	—	—

- ① 研究指導教員及び研究分野には若干の変更があります。
- ② コード番号のない*の教員は研究指導を受ける学生の募集を行いません。
- ③ 希望専攻部門を決める際、必ず事前に指導を希望する教員とコンタクトをとり、指導の可否及び研究内容について相談してください。連絡先が不明の場合、経営学事務課へ問合せください。

生命科学研究科（博士後期課程）

専攻名	専門分野	担当教員	研究分野	研究コード
生命科学専攻	分子生物学	教授 北村 大介	分子免疫学	*
	免疫生物学	教授 伊川 友活	免疫生物学	303
		教授 松島 綱治	炎症・免疫学	304
	生命情報科学	教授 中村 岳史	神経科学	309
	分子病態学	教授 新田 剛	免疫学，分子生物学	310
		教授 落合 淳志	腫瘍診断学，腫瘍治療学	*
		教授 吉村 昭彦	老化腫瘍免疫学	313
	(連携大学院方式による客員教員および研究分野)			
	分子生物学	客員教授 青木 一教 (副指導教員)	分子腫瘍学，腫瘍免疫学，遺伝子治療学	320 (癌)
		教授 北村 大介		
		客員教授 中面 哲也 (副指導教員)	腫瘍免疫学，がんの新規治療法・予防法・超早期診断法の開発	321 (癌)
		教授 北村 大介		
		客員教授 高橋 宜聖 (副指導教員)	感染免疫学	322 (感)
		教授 北村 大介		
	免疫生物学	客員教授 前田 健 (副指導教員)	人獣共通感染症学	323 (感)
		教授 伊川 友活		
	分子病態学	客員教授 加藤 護 (副指導教員)	生物情報学	324 (癌)
		教授 落合 淳志		
		客員教授 土原 一哉 (副指導教員)	腫瘍診断学，腫瘍治療学	325 (癌)
		教授 落合 淳志		

- ① 研究指導教員および研究分野には若干の変更があります。
- ② コード番号のない*の教員は研究指導を受ける学生を募集しません。
- ③ 連携大学院方式による客員教員に研究指導を希望する場合は，事前に副指導教員に相談のうえ，出願書類を提出してください。
- ◎客員教員の所属機関
- 国立研究開発法人 国立がん研究センター（癌）
厚生労働省 国立感染症研究所（感）
- ④ 必ず出願前に指導を希望する教員と研究内容等について相談してください。

☐ 宛名ラベル

出願する研究科・専攻のラベルを切り取り、市販の角形2号封筒の表に貼付し、出願書類を「簡易書留郵便・速達」で送付してください。

理学研究科用

キ リ ト リ

速達

簡易書留

$$\overline{\tau} \ 1 \ 6 \ 2 \ - \ 8 \ 6 \ 0 \ 1$$

東京都新宿区神楽坂1-3

東京理科大学 理学事務課 行

【博士後期課程】

出願する専攻・入試種別に ○印をしてください。	研究科	理学研究科
	専攻	数学・物理学・化学 応用数学・科学教育
	入試種別	一般選抜・社会人特別選抜
	住所	〒
連絡先	氏名	フリガナ
	電話	()

*簡易書留郵便・速達で送付してください

□ 宛名ラベル

出願する研究科・専攻のラベルを切り取り、市販の角形2号封筒の表に貼付し、出願書類を「簡易書留郵便・速達」で送付してください。

経営学研究科用

キ リ ト リ

速 達

簡易書留

〒102-0071

東京都千代田区富士見1-11-2

東京理科大学 経営学事務課 行

【博士後期課程】

研 究 科	経営学研究科
専 攻	経営学専攻
入試種別 (いずれかに○印)	一般選抜・社会人特別選抜
連絡先	〒
	住 所
	氏 名
電 話	()

*簡易書留郵便・速達で送付してください

□ 宛名ラベル

出願する研究科・専攻のラベルを切り取り、市販の角形2号封筒の表に貼付し、出願書類を「簡易書留郵便・速達」で送付してください。

創域理工学研究科用

キ リ ト リ

速 達

簡易書留

〒278-8510

千葉県野田市山崎2641

東京理科大学 創域理工学事務課 行

【博士後期課程】

出願する専攻・入試種別に○印をしてください。	研究科	創域理工学研究科
	専攻	数理科学・先端物理学・情報計算科学・生命生物科学 建築学・先端化学・電気電子情報工学 経営システム工学・機械航空宇宙工学・社会基盤工学
	入試種別	一般選抜・社会人特別選抜
連絡先	住 所	〒
	氏 名	フリガナ
	電 話	()

*簡易書留郵便・速達で送付してください

□ 宛名ラベル

出願する研究科・専攻のラベルを切り取り、市販の角形2号封筒の表に貼付し、出願書類を「簡易書留郵便・速達」で送付してください。

生命科学研究科用

キ リ ト リ

速 達

簡易書留

〒278-0022

千葉県野田市山崎2669

東京理科大学 生命研事務室 行

【博士後期課程】

研 究 科	生命科学研究科	
専 攻	生命科学専攻	
入試種別 (いずれかに○印)	一般選抜・社会人特別選抜	
連絡先	住 所	〒
	氏 名	フリガナ
	電 話	()

* 簡易書留郵便・速達で送付してください

□ 宛名ラベル

出願する研究科・専攻のラベルを切り取り、市販の角形2号封筒の表に貼付し、出願書類を「簡易書留郵便・速達」で送付してください。

工学研究科用

キ リ ト リ

速 達

簡易書留

〒125-8585

東京都葛飾区新宿6-3-1

東京理科大学 工学事務課 行

【博士後期課程】

○印をしてください。 出願する専攻・入試種別に	研究科	工学研究科
	専 攻	建築学・工業化学・電気工学・情報工学 機械工学
	入試種別	一般選抜・社会人特別選抜
連絡先	住 所	〒
	氏 名	フリガナ
	電 話	()

*簡易書留郵便・速達で送付してください

□ 宛名ラベル

出願する研究科・専攻のラベルを切り取り、市販の角形2号封筒の表に貼付し、出願書類を「簡易書留郵便・速達」で送付してください。

先進工学研究科用

キ リ ト リ

速 達

簡易書留

〒125-8585

東京都葛飾区新宿6-3-1

東京理科大学 先進工学事務課 行

【博士後期課程】

出願する専攻・入試種別に○印をしてください。	研究科	先進工学研究科
	専 攻	電子システム工学専攻・マテリアル創成工学専攻 生命システム工学専攻・物理工学専攻 機能デザイン工学専攻
	入試種別	一般選抜・社会人特別選抜
連絡先	住 所	〒
	氏 名	フリガナ
	電 話	()

*簡易書留郵便・速達で送付してください

A 票 2025 年度東京理科大学大学院入学願書（博士後期課程

一般選抜・社会人特別選抜用）

志望 研究科 専攻	研究科 専攻	コード	学籍番号
			◎本学出身者のみ記入

受験番号	受付番号

◎姓と名に分けて自署してください。

氏名	(氏)	(名)
漢字		
フリガナ		

コンビニエンスストア
入学検定料収納証明書

貼付欄（のり付け）

振込金額
¥35,000



郵便番号	電話番号

フリガナ	メールアドレス
住所 都府 道県	@
フリガナ	

性別
1 2
男 女

生年月日	年	月	日

※合格通知，入学許可書の送付先です。手続完了まで確実に連絡のとれる場所を記入してください。

希望専門分野	第一志望 教員名 研究分野コード ()	第二志望 教員名 研究分野コード ()
学歴 (大学以上)	年 月	年 月
※西暦で記入してください	年 月	年 月
職歴	年 月	年 月
※西暦で記入してください	年 月	年 月

募集要項の入学願書記入についてをよく読んで、太枠内を黒のボールペンで記入してください。

私は、募集要項に記載の事項及び合格発表方法について承知し、2025 年度東京理科大学大学院入試にお願いいたします。
合格発表について、所定の掲示板に受験番号を掲示願います。

(振込後本人が切り離してください)

(取扱銀行切り取り)

B 票

本人保管用

東京理科大学大学院
入学検定料領収書

金額	¥ 35,000
指定期限	三菱 UFJ 銀行 神楽坂支店
受取人	東京理科大学
志望研究科	博士後期課程
専攻	専攻
フリガナ	
氏名	

上記のとおり領収しました。



(取扱銀行→本人保管)

C 票 東京理科大学大学院入学検定料振込依頼書
銀行取扱期間（下記期間以外は取扱不可）

取扱銀行保管

電信扱

工学研究科，創域理工学研究科
2025年1月7日(火)～1月14日(火)
先進工学研究科，生命科学研究科
2025年1月7日(火)～1月24日(金)
経営学研究科 2025年1月7日(火)～1月17日(金)
理学研究科 2025年1月14日(火)～1月24日(金)

依頼日	年 月 日	科目	
指定期限	三菱 UFJ 銀行 神楽坂支店	振込手数料	
預金目録	普通口座番号 4296002	金額	¥35,000
受取人	東京理科大学	現金	円
フリガナ		当手枚	
氏名	(〒)	他手枚	
住所	(電話)		
志望研究科	研究科		
専攻	博士後期課程		

三菱 UFJ 銀行
本支店間手数料無料



取扱銀行へお願い

- A 票，B 票，C 票の各票に収納印を押印の上 A 票，B 票各票を依頼人へお渡しください。
- 取扱期間以外は受付けないでください。
- 振込後の検定料は返却しないでください。
- 太枠内未記入のものは取扱わないでください。

2025年度

2025年度

2025年度

受験番号

選考区分	1. 一般選抜 2. 社会人特別選抜
志望研究科	研究科 博士後期課程
専攻	専攻
フリガナ	
氏名	男 女 年 月 日生

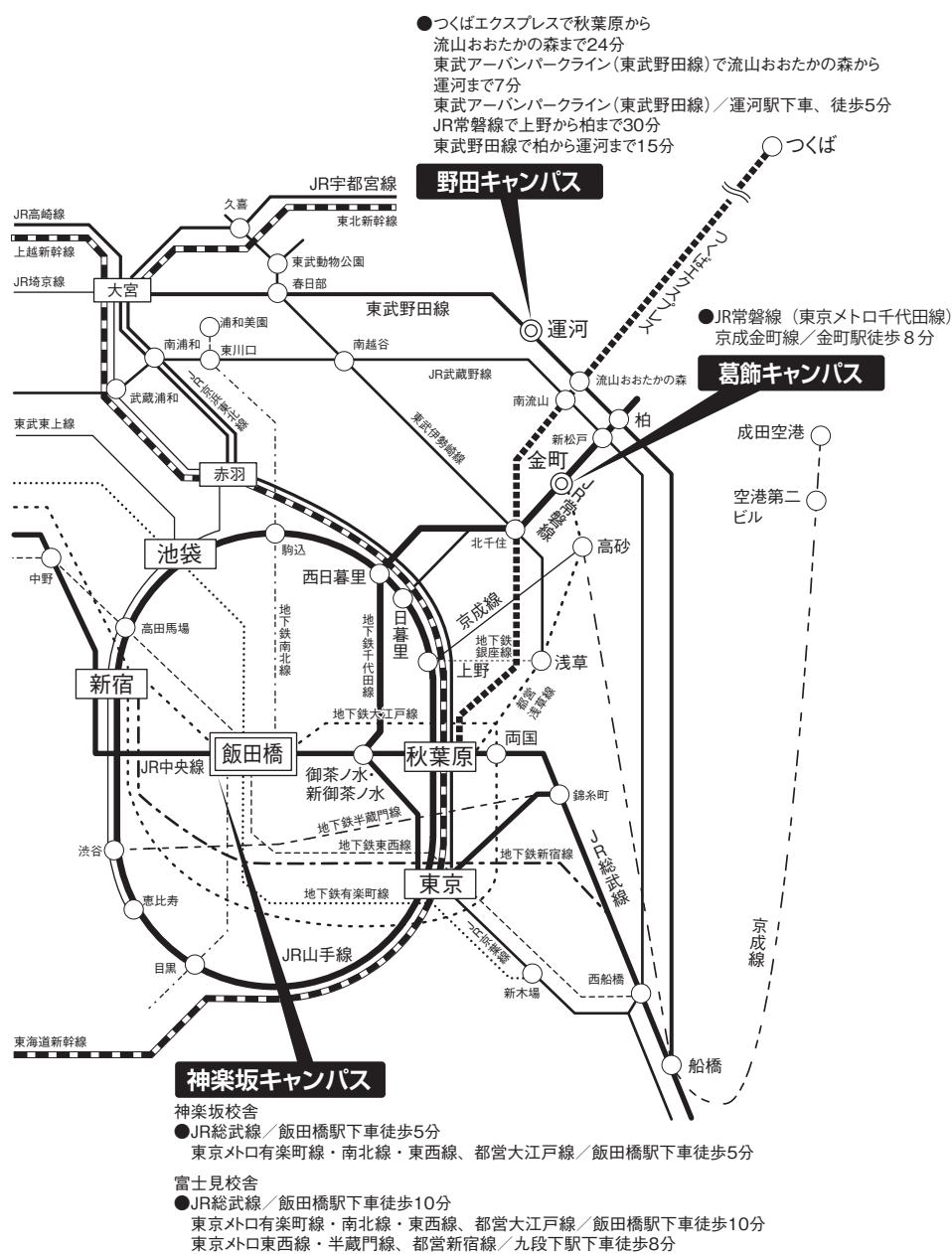
写真貼付欄

カラー写真
(4×3cm)

写真貼付の注意を
参照

受付番号

交通機関・所要時間



東京理科大学

■ 神楽坂キャンパス（神楽坂校舎）

〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3
電話 03(3260)4271(代)

■ 神楽坂キャンパス (富士見校舎)

〒102-0071 東京都千代田区富士見 1-11-2
電 話 03 (3556) 2505 (代)

■ 野田キャンパス

〒278-8510 千葉県野田市山崎2641
電話 04 (7124) 1501 (代)

■ 葛飾キャンパス

〒125-8585 東京都葛飾区新宿 6 - 3 - 1
電 話 03 (5876) 1717 (代)